

**令和8年度**

**オホーツクサイクリングルート アクションプラン**

---

**令和8年2月27日**

**オホーツクルート協議会**

# オホーツクサイクリングルート ルート概要

## ○オホーツクルート協議会

- ・事務局 北見市商工観光部観光振興室
- ・構成員 北見市、網走市、小清水町、大空町、美幌町、網走サイクリング協会、北見サイクリング協会、知床サイクリングサポート、北海道エアポート(株)、オホーツク21世紀を考える会、ヒーローズパーク、ネイパル北見、オホーツク総合振興局、北海道運輸局北見運輸支局、網走建設管理部、網走開発建設部

## ルートの魅力

### ○キャップレース

・雄大な風景といにしへの民族に思いをはせるルート

### ○主な経由地

網走国立公園、網走湖、能取湖、湧沸湖、藻琴湖、石北峠、美幌峠、阿寒摩周国立公園、大雪山国立公園

### ○その他

地域ルート: 有  
 オホーツクの地域資源である(梅雨がなく・日照時間が長い・夏場の冷涼な気候・交通量が少ない・雄大な自然・季節により移り変わる美しい景観・旬の味覚に代表される魅力的な食など)を最大限に活用し、サイクルツーリズムによる滞在型観光を構築し、オホーツク地域でのサイクリングブランド化を図る。  
 また、サイクリングを基本とした、観光・スポーツ及び異文化などを融合した滞在型アドベンチャーツーリズムを産業化することにより、国内外から多くの観光客を通じ、地域の活性化を図る。  
 ひがし北海道各地域とも連携した大きな観光ルートを構築し、滞在型ツーリズムにより地域の活性化を図る。

## ゲートウェイ(ルートへの入口となる拠点施設)の考え方

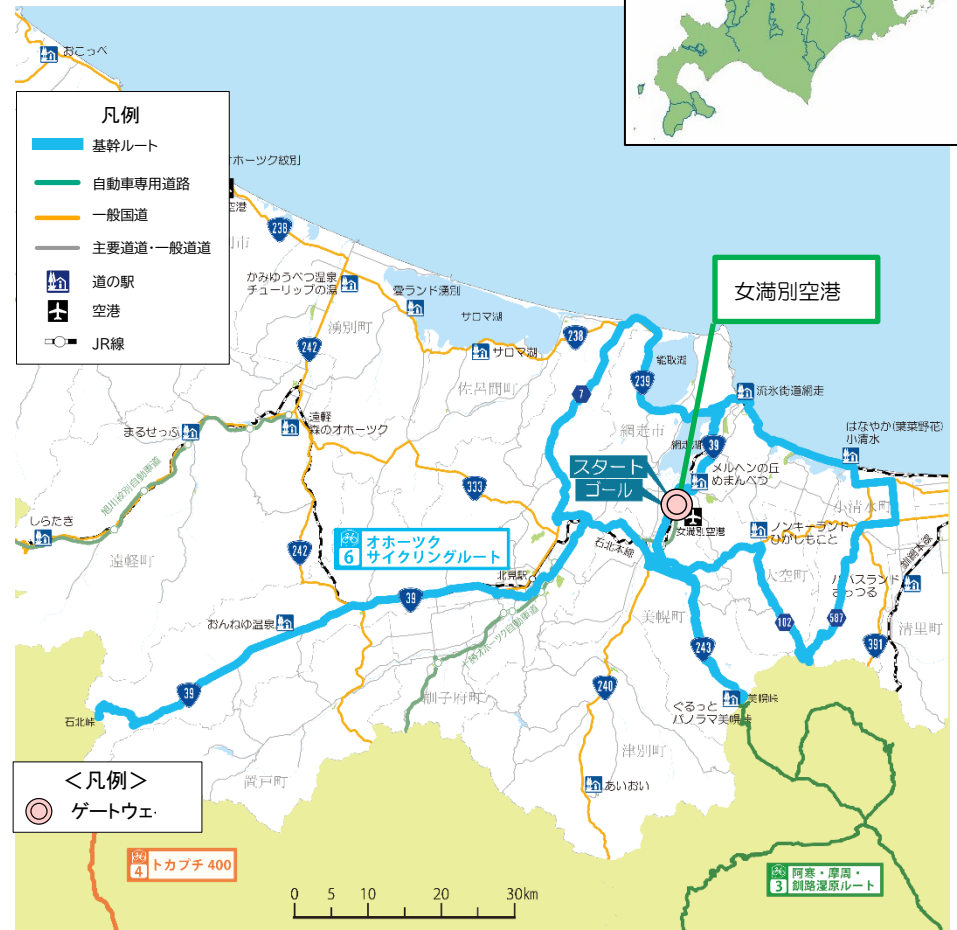
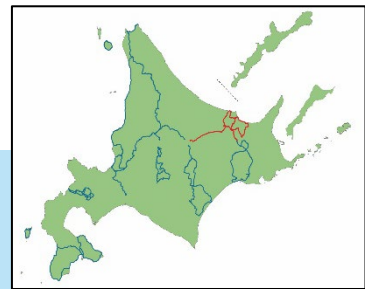
ルートへの入口となるゲートウェイは、女満別空港を設定

### 女満別空港

機能: マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、レンタサイクル、ゲートウェイまでの自転車配送、空気入れ・工具の貸出、手荷物ロッカー・着替えスペース、必要な物品の販売、自転車組立スペース



- ・全長約321.9km
- ・通過市町村: 北見市、網走市、大空町、小清水町、美幌町
- ・自転車ネットワーク計画位置づけの有無: 無し
- ・協議会参画自治体については、「北見市、網走市、大空町、小清水町、美幌町」オホーツクルートが通過する全ての市町村が協議会に参画



### 【標高図】



赤字: ゲートウェイ

# オホーツクサイクリングルート 活動概要報告

## ルートが考えるターゲット

- ・ゲートウェイである女満別空港を中心に、オホーツク海沿岸の能取湖、網走湖、小清水原生花園といった景勝地、石北峠・美幌峠・藻琴峠の3つの峠を含むルートを設定。また、流氷に代表されるオホーツク特有の冬季資源を活用し、サイクリスト、ファミリー層、観光客と幅広い層をターゲットとした活動を展開。
- ・また、北見市、網走市、小清水町、大空町、美幌町が連携し、オホーツク地域特有の自然環境や食をテーマにしたイベントや大会を複数開催し、道内外のサイクリストを取り込むべく活動を展開。



R243美幌峠



オホーツク流氷ライド



オホーツクSEA TO SUMMIT

## 将来(次年度以降)取り組んでいきたいことについて

### ・イベントの継続、さらなる内容の充実

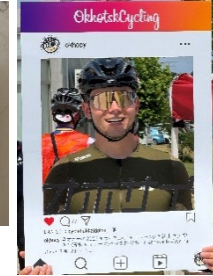
令和5年度から実施している宿泊型ロングライド「オホサイ」は回を重ねるごとに参加者が増え、オホサイ2025では、道内外からほぼ定員数の参加があった。また、開催後のアンケートではサポート体制やエイド提供物、景色やコースについて好評の声が多数あった。今後も、オホサイを継続することはもちろん、オホーツクの“魅力”と“おもてなしの心”を満喫していただくため、引き続き自転車系YouTuber「けんたさん」を招聘することを含め、よりPRに力を入れ、参加者に地域のリーダーになってもらうよう工夫をしていきたい。



感動の径



エイド食の網走ちゃんぽん



自転車系YouTuber「けんたさん」

動画はコチラから  
(オホサイ2024)



- ・ステージを活用した新たな取り組みの模索
- ・新たなPR方法の模索・実行

## 課題について

### ・現在、直面している課題について 案内表示の補修・維持管理

オホーツクサイクリングルートは、令和5年度までに走行環境の整備率を100%とすることができたが、案内表示(特に路面標示)の劣化が進んでおり、その修復が課題となっている。今年度、路面標示の施工年と劣化具合について調査を実施したため、補修サイクルの検討及び予算の確保、適切な維持管理方法の検討を行いたい。

### ・将来、取り組みたい事項に関する課題について 地域ルートの充実・PRの促進

効果的な取組や事例をご教示いただきたい。

### サイクルトレイン

オホーツクでも石北本線などでサイクルトレインを実施したく、協議を行おうとしているが、すでに実施しているルートの事例をご教示いただきたい。

## 現在、力を入れている取り組みについて

- ・体験型ツーリズム拠点であるコネクトリップにて、普段行けない国立、国定公園内の「秘境 & 新ルート」をアドベンチャートラベル(AT)初心者でも楽しめるようe-bikeやカヤックを搭載するアクティビティレーターを活用して、気軽でありながら達成感のあるアドベンチャートラベルツアーを推進している。



硫黄山サイクリング



スポット間の移動は  
アクティビティレーターで



能取湖でカヤック

- ・網走開発建設部はアクティビティ観光を支援するため、工事受注者と連携し、令和7年度から工事現場のキレイな「快適トイレ」の提供を始めた。トイレだけではなく、工事受注者のご厚意によりサイクルラックや自転車工具などを提供しているところもある。



# オホーツクサイクリングルート 基幹ルートの区間設定(ステージ)の検討状況

## 区間設定(ステージ)の検討状況について

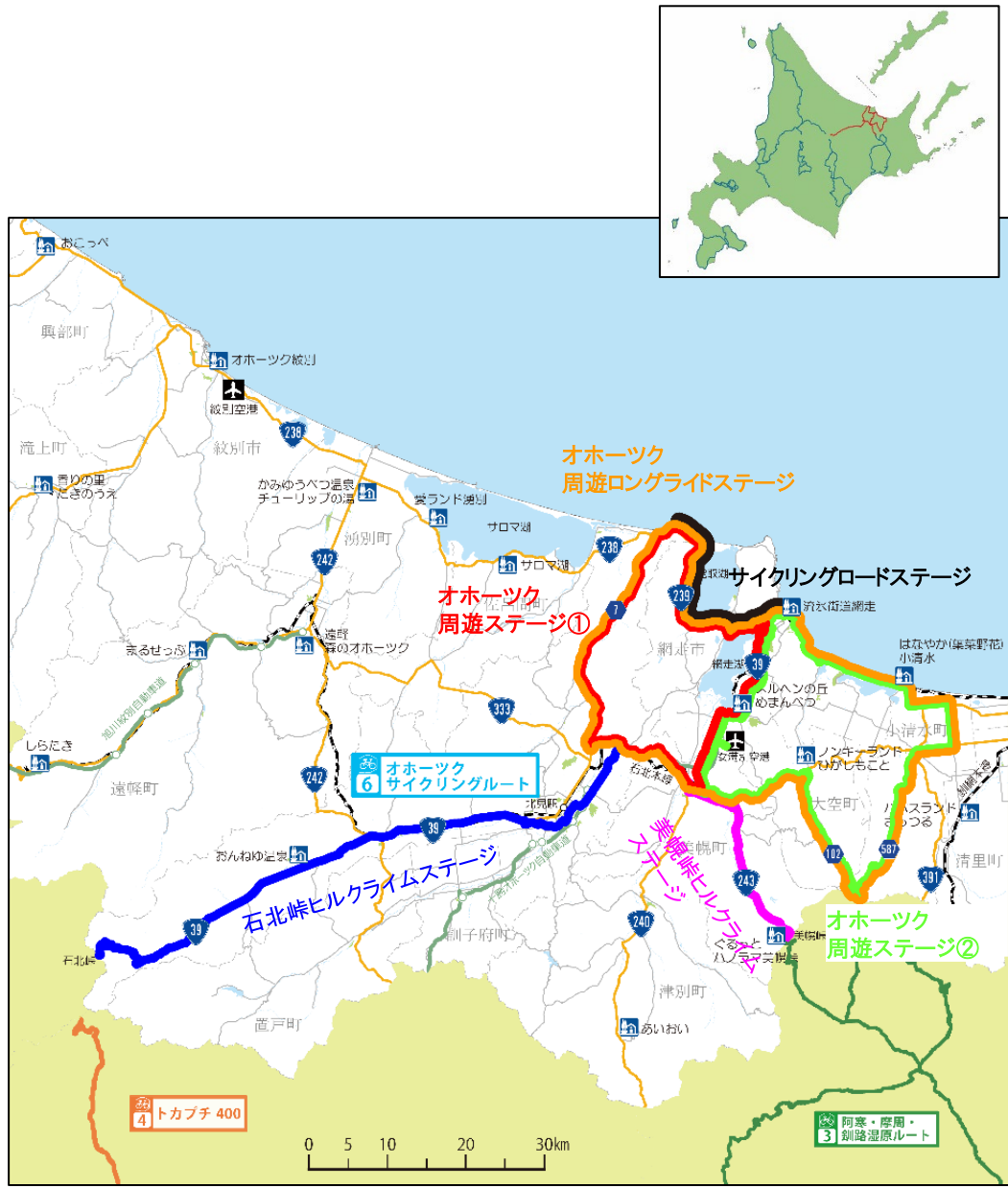
【区間設定(ステージ)の検討状況】

- ・区間設定をルート協議会で整理したのち、情報発信や受入環境について検討を進める
- ・R7からルートマップに各ステージ紹介を掲載
- ・今後協議会で試走会などを実施し、各ステージの紹介や受入環境、情報発信についてよりよくするために検討していく予定

【区間設定(ステージ)の考え方】  
(イメージ)

- ・難易度別に6つのステージを設定し、サイクリストが熟練度に合わせてステージを選択

- 低
- 難易度
- 高
- ・サイクリングロードステージ【片道30km】(難易度:☆☆☆☆☆☆)  
～網走湖、能取湖を巡るビギナーズステージ  
(レンタサイクル事業と連携し、ファミリーや観光客をターゲット)
  - ・美幌峠ヒルクライムステージ【片道27km】(難易度:★★★☆☆☆)  
～獲得標高500m、中級者ヒルクライムステージ
  - ・オホーツク周遊ステージ①【一周100km】(難易度:★★★★☆☆)  
～北見市、美幌町、大空町、網走市をつなぎ、  
網走湖、能取湖、オホーツク海を巡る周遊ステージ
  - ・石北峠ヒルクライムステージ【片道94km】(難易度:★★★★☆☆)  
～獲得標高1000m越え、熟練者ヒルクライムステージ
  - ・オホーツク周遊ステージ②【一周134km】(難易度:★★★★☆☆)  
～網走市、美幌町、大空町、小清水町をつなぎ、  
網走湖、濤沸湖、藻琴湖、オホーツク海を巡る周遊ステージ
  - ・オホーツク周遊ロングライドステージ【一周190km】  
～オホーツク周遊ステージ①②を満喫する周遊ロングライドステージ  
(難易度:★★★★★★)



# オホーツクサイクリングルート 基幹ルートの区間設定(ステージ)の検討状況

## 区間設定(ステージ)の検討状況について

### ■各ステージ紹介(開建HP掲載)

#### サイクリングロードステージ

サイクリングロードを通り、網走道、能取道を巡るビギナーズステージ

起終点 道の駅 流氷街道網走 常呂漁産直売所  
 走行距離 30km  
 獲得標高 171m  
 難易度 ★☆☆☆☆ (往復:★★★★☆)

- 道の駅 流氷街道網走
- 網走刑務所
- 大倉湖畔農地
- 能取道
- 網走川
- 常呂漁産直売所

#### 美幌峠ヒルクライムステージ

獲得標高500m、中級者向けヒルクライムステージ

起終点 JR美幌駅 美幌峠頂上  
 走行距離 27km  
 獲得標高 527m  
 難易度 ★★★★★ (往復:★★★★☆)

- 美幌観光物産協会
- Kitchen cafe Biotop
- 峠の湯ひほろ
- ハルニレの巨木
- 白雲荘
- 道の駅 ぐまっぴら美幌峠

#### オホーツク周遊ステージ①

北見市、美幌町、大空町、網走市をつなぎ、網走道、能取道、オホーツク海を巡る周遊ステージ

起終点 女満別空港  
 走行距離 100km  
 難易度 ★★★★★ 獲得標高 701m

- 女満別空港
- メルヘンの丘
- 道立オホーツク公園
- 博物館網走監獄
- 常呂交通ターミナル
- LIFE IN BIHORO

#### 石北峠ヒルクライムステージ

獲得標高1,000m越え、熟練者向けヒルクライムステージ

起終点 JR雄牛内駅 石北峠頂上  
 走行距離 94km  
 獲得標高 1,213m  
 難易度 ★★★★★ (往復:★★★★★)

- 雄牛温泉のんたの湯
- 北見ハッカ記念館
- ピアン記念館
- 北の大地の水鏡館
- 塩割つるつる温泉
- 石北峠

#### オホーツク周遊ステージ②

網走市、美幌町、大空町、小清水町をつなぎ、網走道、清海湖、富野湖、オホーツク海を巡る周遊ステージ

起終点 女満別空港  
 走行距離 134km  
 獲得標高 1,229m  
 難易度 ★★★★★

- 道の駅 メルヘンの丘まなべつ
- 流氷研究館
- 道の駅 はなや小清水
- ハイラン小清水725
- 富野桜空庭公園
- 道の駅 ノンキョーランドひらこ

#### オホーツク周遊ロングライドステージ

オホーツク周遊ステージ①②を連携する周遊ロングライドステージ

起終点 JR網走駅  
 走行距離 190km  
 難易度 ★★★★★ 獲得標高 1,645m

- 小清水トリートセンター
- ほかにゃ小清水北極工場
- ひがこもこと乳酪館
- 網走水産直売所
- サロマ湖 (ワカネ(チヤウベン))
- 網走道

# オホーツクサイクリングルート(走行環境:ルート案内)

○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

	R7年度末_整備済		うちR7年度中_整備		R8年度末_整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
交差点部	257	99%	2	1%	260	100%	260
単路部5km間隔	102	100%	0	0%	102	100%	102

■ 進捗した取組   
 ■ 進捗が遅れている取組   
 ■ 特に力を入れる取組

## ●案内看板設置状況(交差点部)



予告案内看板



分岐案内看板



分岐路面表示



分岐路面表示

## ●案内看板設置状況(単路部)



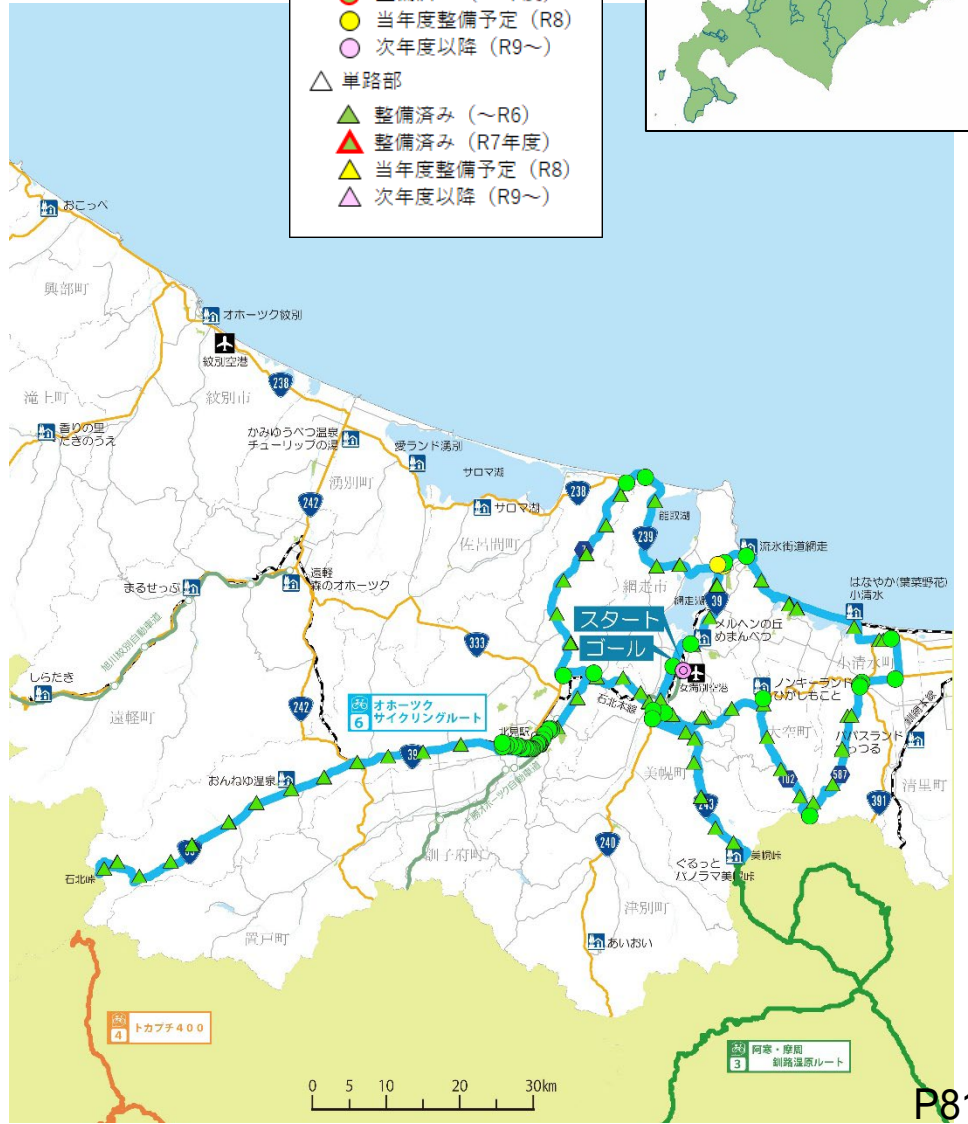
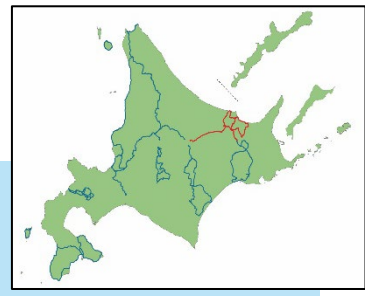
単路部(5km間隔)設置個所



単路部(5km間隔)設置個所

<凡例>

- ゲートウェイ
- 交差点部
- 整備済み (~R6)
- 整備済み (R7年度)
- 当年度整備予定 (R8)
- 次年度以降 (R9~)
- △ 単路部
- ▲ 整備済み (~R6)
- ▲ 整備済み (R7年度)
- ▲ 当年度整備予定 (R8)
- ▲ 次年度以降 (R9~)

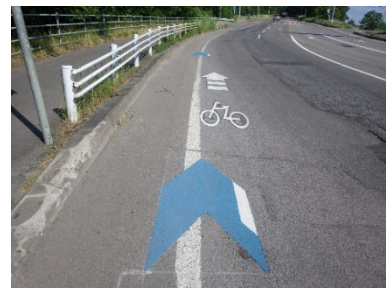


# オホーツクサイクリングルート(走行環境:安全性・注意喚起)

## 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

	R7年度末 整備済		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
【矢羽根】 主要交差点部	84	100%	0	0%	84	100%	84
【矢羽根】 急カーブ手前	176	100%	0	0%	176	100%	176
【矢羽根】 トンネル手前	2	100%	0	0%	2	100%	2
【注意喚起看板】 トンネル手前	2	100%	0	0%	2	100%	2

■ 進捗した取組    
 ■ 進捗が遅れている取組    
 ■ 特に力を入れる取組



主要交差点部の路面表示

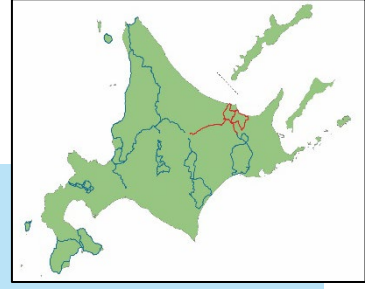


主要交差点部の路面表示



急カーブ手前の路面表示

- <凡例>
- ゲートウェイ
  - 主要交差点部の矢羽根設置
  - 整備済み (~R6)
  - 整備済み (R7年度)
  - 当年度整備予定 (R8)
  - 次年度以降 (R9~)
  - △ 急カーブ手前の矢羽根設置
  - ▲ 整備済み (~R6)
  - ▲ 整備済み (R7年度)
  - ▲ 当年度整備予定 (R8)
  - ▲ 次年度以降 (R9~)
  - トンネル手前の矢羽根設置
  - 整備済み (~R6)
  - 整備済み (R7年度)
  - 当年度整備予定 (R8)
  - 次年度以降 (R9~)



# オホーツクサイクリングルート(受入環境)

○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

・ゲートウェイ1箇所(必須項目6件)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
女満別空港 サイクルステーション	6	100%	0	0%	6	100%	6

・休憩施設(目安20km/箇所)、宿泊施設(目安60km/箇所)

	R7年度末 整備累計			うちR7年度中 整備			R8年度末 整備累計			整備 予定数
	箇所数	整備率	km/箇所	箇所数	整備率	箇所数	整備率	km/箇所		
休憩施設	24	28%	13.4	0	0%	24	28%	13.4	86	
宿泊施設	8	80%	40.1	0	0%	8	80%	40.1	10	

R7年度末のアクションプランにおける整備予定数  
 休憩施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=24/86、設置間隔は13.4km/箇所  
 宿泊施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=8/10、設置間隔は40.1km

・緊急時のサポート体制(必須4項目)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
緊急サポート	1	25%	0	0%	1	25%	4

●ゲートウェイ

進捗した取組    進捗が遅れている取組    特に力を入れる取組



女満別空港  
サイクルステーション



女満別空港  
サイクルラック



女満別空港  
ルート案内表示

●休憩施設



道の駅ぐるっとパノラマ美幌峠  
(サイクルラック)



峠の湯(サイクルカフェ)



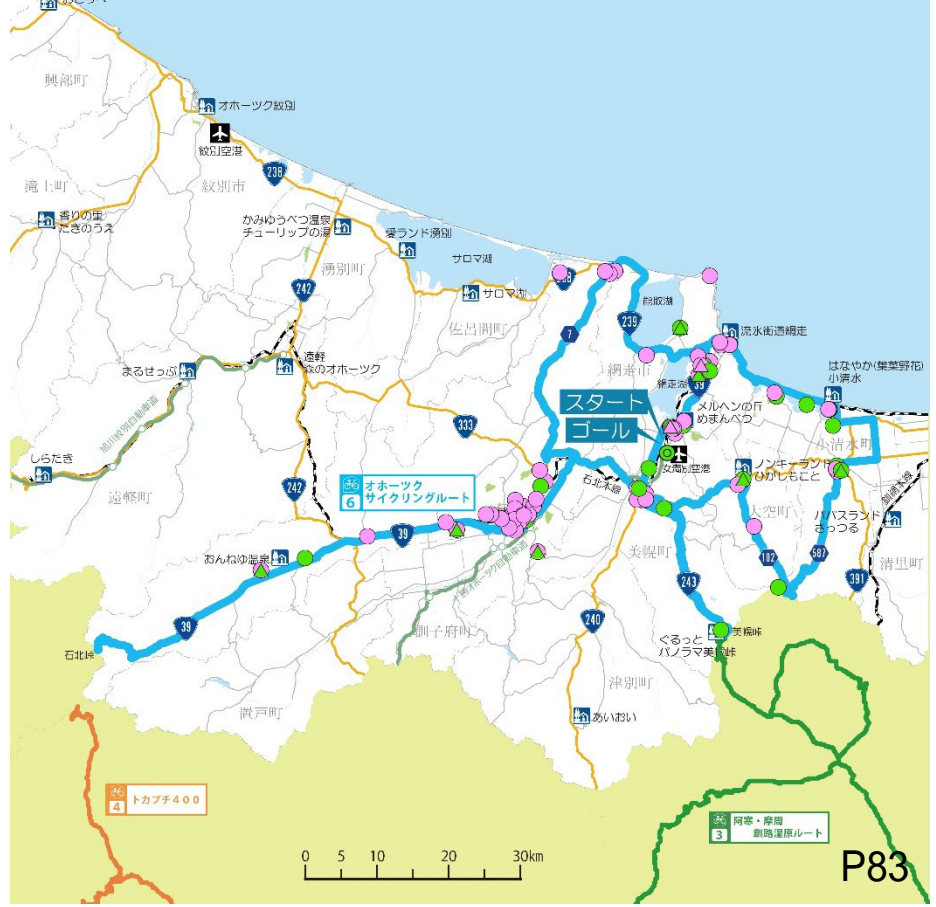
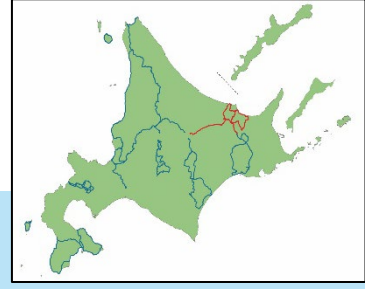
セイコーマート

<凡例>

ゲートウェイ  
 ● 整備済み (~R6)  
 ● 整備済み (R7年度)  
 ● 当年度整備予定 (R8)  
 ● 次年度以降 (R9~) ・その他

休憩施設  
 ● 整備済み (~R6)  
 ● 整備済み (R7年度)  
 ● 当年度整備予定 (R8)  
 ● 次年度以降 (R9~) ・その他

宿泊施設  
 ▲ 整備済み (~R6)  
 ▲ 整備済み (R7年度)  
 ▲ 当年度整備予定 (R8)  
 ▲ 次年度以降 (R9~) ・その他



# オホーツクサイクリングルート(その他の受入環境)

## 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

- ・ルート上の迂回を図るための代替交通手段/自転車回送サービス  
北見バスの郊外路線において輸行が可能。自転車をそのまま持ち込むサービスの導入を検討中。
- ・レンタサイクルの状況  
電動アシスト自転車を含むレンタサイクルを2市3町で実施。継続して実施予定。
- ・イベントの開催  
オホーツク地域の自然環境を活かしたイベントを開催  
オホサイ2025/オホーツクSEA TO SUMMIT/流水ライド/ファットバイク体験・レース/MTB体験 他  
オホーツク地域特有の自然環境や食をテーマにしたイベントを開催
- ・修理サービス  
1市3町の自転車店で修理を対応。  
レンタサイクル利用者は連絡先を交換し緊急時に対応が図れるような体制を構築。  
サイクリスト・応援カーによるサポートの実施。
- ・トラルプ時の自転車配送サービス  
レンタサイクル利用者を対象にサイクルタクシーを実施(北見市内)

## ●イベント・ツアー開催

オホサイ2025(R7.7開催)



オホーツクSEA TO SUMMIT(R7.6開催)



流水ライド(R8.1/31~3/8(予定))



## ●レンタサイクルの状況



北見サイクルステーション



道の駅流水街道網走

## ●サイクリスト・応援カー



# オホーツクサイクリングルート(情報発信)

- 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容
  - ・コミュニケーションサイトの周知
    - サイクリングマップを活用したサイト周知(サイクリングマップにコミュニケーションサイトQRコード掲示)
    - 各種イベントでのサイトPR実施(イベント時にブースを設けオホーツクルートのPR実施)
  - ・ロゴマークの活用 ロゴを用いた商品を作成・販売
    - 今後検討
  - ・ルートマップの作成
    - 記載内容に沿ったマップ作成(2022年度版として初回配布)
    - ルートマップのデザイン- 新の検討(2026年度版に向けて)
  - ・ルートのPR
    - 「CYCLE MODE TOKYO 2024」でのPR活動
    - 「自転車利用環境向上会議 in 名古屋(愛知県)」ポスターセッションでのPR活動
    - 「トカプチ400出張パネル展 in チ・カ・ホ」と連携したオホーツクルートのPR活動
    - 自転車系YouTuber「けんたさん」を招聘し「オホサイ2024」やオホーツクを紹介する動画を投稿いただいた、「オホサイ2025」にも招聘
    - 今後の協議会審議で活動内容を検討予定



名刺サイズのPRカードを作成し、各所で配布しています！



「自転車利用環境向上会議 in 名古屋(愛知県)」でのルートPR

## ●ルートマップの作成・配布

統一サイクリングマップ (QRコード、ステージ制の紹介を追加)

## ●ルートのPR



「トカプチ400出張パネル展 in チ・カ・ホ」と連携したオホーツクルートのPR



**けんたさん** ●  
@iamkentasn  
チャンネル登録者数 29万人・1669本の動画

日本にもっと豊かなサイクリングライフを！ >

instagram.com/iamkentasn、他3件のリンク

**オホーツク地域 デカすぎる**

18:26

【これぞ自転車天国】日本の食糧基地、北海道のオホーツク地域を100km走…  
けんたさん・1.9万回視聴・1か月前

**タオルが**

北海道、オホーツク地域に来たら絶対に行って…  
10万回視聴

自転車系YouTuber「けんたさん」が投稿した動画

# オホーツクサイクリングルート(その他の取組)

- 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容
- ・地方版自転車活用推進計画への位置づけ
    - 関連市町村:5自治体:現時点0% ⇒ 次年度以降 5自治体:100%
  - ・ルート独自の取り組み
    - オホーツクエリアの素晴らしい絶景ポイントをサイクルレーラーで移動し各ポイントを自転車でかけめぐる移動サポートを実施
    - 北見バスの郊外路線では、自転車を専用袋に入れて積載する「輪行」が可能。北見市と北見バスでは、自転車をそのままバスに積載する手法の検討も進めている。
    - サイクリング資格ガイド講習会の実施(JCTA講習会)。
    - 管内各エリアにおけるアドベンチャーコンテンツ造成事業の実施・企画
    - ネイチャーポジティブ企業FAMツアー(カヤック、サイクリング体験もあり)

## ●移動サポートの実施

**KITAMI HAKKA MINT**

「ハッカミントエクスプレス」  
いいとこどりサイクリングツアー  
～オホーツクエリアの素晴らしい景色を自転車でかけめぐる～

サイクルレーラー付きの車両で絶景ポイントへ楽々アクセス。サイクリング後、また次のポイントへ車両で移動。サイクリングの距離はおお客様の体力に合わせて調整可能です。もちろんご当地スイーツやお買い物も楽しめます。

令和4年 8月6日(土)～10月30日(日)  
※期間中の土日祝は休行

＜海コース＞ サロマ湖とオホーツク海に囲まれた絶景を走る  
＜山コース＞ 美幌峠からの屈斜路湖カルデラの絶景を走る

当ツアーは東武トップツアーズ株式会社の主催旅行です。詳細は右記QRコードにてご確認ください。



「いいとこどり」で美幌峠(標高500m)を走行する小学生



自転車の積載状況

## ●北見バスとの連携



北見バスでの輪行状況

## ●サイクリング資格ガイド講習会



JCTA講習会を実施

## ●アドベンチャーコンテンツ造成事業



北見でのアドベンチャーコンテンツ造成(カヤック×サイクリング)



オホーツクでのアドベンチャーコンテンツ造成(トレッキング×ファットバイク)

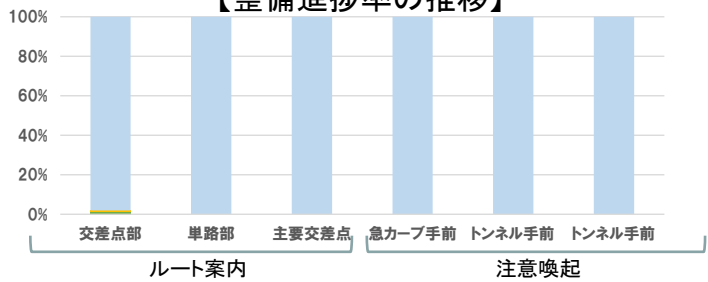
# オホーツクサイクリングルート アクションプラン一覧

## 1. 走行環境



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目		取組実績		取組推進予定			
				令和7年度の整備数量(単年度)	令和7年度末までの整備数量(累計)	令和8年度の整備予定数量(単年度)	令和8年度末までの整備予定数量(累計)	令和9年度以降の整備予定数量(累計)	
① ルート案内	ルートが右左折で分岐する交差点で「予告」「分岐」「確認」の案内看板シールを双方方向に設置する <small>※単路部は5km間隔で双方方向に案内を設置。設置にあたっては、道路附属物等の支柱への「案内看板シール」を基本としつつ、適切な支柱が無い場合には「案内用の路面表示」によりルート案内を設置する</small>	案内看板シール設置【交差点部】	260	設置数	2	257	3	260	260
		(必要数)	整備率	1%	99%	1%	100%	100%	
		案内看板シール設置【単路部、5km間隔】	102	設置数	0	102	0	102	102
		(必要数)	整備率	0%	100%	0%	100%	100%	
② 走行環境の安全性・注意喚起	国道×道道以上の交差点分岐後に10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【主要交差点部】	84	設置数	0	84	0	84	84
		(必要数)	整備率	0%	100%	0%	100%	100%	
	急カーブの手前では10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【急カーブ手前】	176	設置数	0	176	0	176	176
		(必要数)	整備率	0%	100%	0%	100%	100%	
	トンネルの手前に10m間隔で矢羽根を2個以上路面表示(矢羽根)を設置する	路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	2	設置数	0	2	0	2	2
		(必要数)	整備率	0%	100%	0%	100%	100%	
	見通しの悪いトンネルの手前には、注意喚起看板を合わせて設置する	注意喚起看板設置【トンネル手前】	2	設置数	0	2	0	2	2
		(必要数)	整備率	0%	100%	0%	100%	100%	

【整備進捗率の推移】



- <凡例>
- ~R6年度に整備済み
  - R7年度に整備実施
  - R8年度整備予定
  - R9年度以降整備予定
  - 未定

※赤太線囲みは、R7年度に整備が進んだ項目  
 ※黒太線囲みは、100%の項目

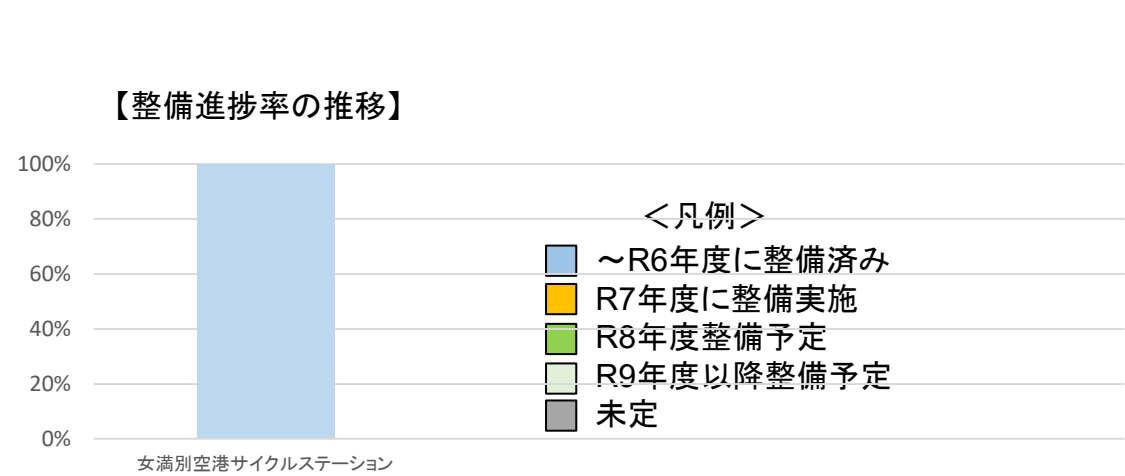
・走行環境整備はR8年度までにすべて整備予定

# オホーツクサイクリングルート アクションプラン一覧

## 2. 受入環境



活動メニュー	対象施設	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和7年度の整備状況 (単年度)	令和7年度末までの整備状況 (累計)	令和8度の整備予定 (単年度)	令和8度末までの整備予定 (累計)	令和9度の整備予定 (累計)
ルート起終点の交通拠点(ゲートウェイ)の整備	女満別空港サイクルステーション	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6

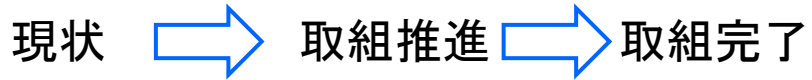


※黒太線囲みは、100%の箇所

・ゲートウェイはR4年度までにすべて整備済み

# オホーツクサイクリングルート アクションプラン一覧

## 2. 受入環境



活動メニュー	実施内容	整備予定数	整備実績		整備予定			令和7年度時点整備率	令和8年度予定整備率	
			令和7年度の整備状況(早年度)	令和7年度末までの整備状況(累計)	令和8年度の整備状況(早年度)	令和8年度末までの整備状況(累計)	令和9年度の整備状況(累計)			
(サイクリング休憩施設)の整備	必須項目	休憩施設の設置間隔(目安:1か所/20km)(必須項目満足施設)	86	0	24 1箇所/13.4km	0	24 1箇所/13.4km	24	27.9%	27.9%
		サイクルラックの設置	86	0	53	0	53	53	61.6%	61.6%
		トイレの設置	86	0	71	0	71	71	82.6%	82.6%
		水分補給設備の整備(自動販売機・飲料水の提供)	86	0	67	0	67	67	77.9%	77.9%
		休憩スペース・設備の有無(屋根付きのテーブル・椅子等)	86	0	33	0	33	33	38.4%	38.4%
	その他の項目	空気入れの貸出	86	0	49	0	49	49	57.0%	57.0%
		必要な物品の販売(タイヤチューブ、パーツ、携行食等)	86	0	2	0	2	2	2.3%	2.3%
		必要な情報の提供(サイクリングルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)	86	2	75	0	75	77	87.2%	87.2%
		工具の貸出	86	0	0	0	0	11	0.0%	0.0%
		サイクリングルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	86	0	0	0	0	2	0.0%	0.0%
WiFi	86	0	28	0	28	28	32.6%	32.6%		
宿泊施設の整備	実施内容	宿泊施設の設置間隔(目安:1か所/60km)(1項目以上満足施設)	10	0	8 1箇所/40.1km	0	8 1箇所/40.1km	8	80.0%	80.0%
		室内(フロント、ロビー、客室等)で自転車の預かり・保管	10	0	6	0	6	6	60.0%	60.0%
		フロント等にて荷物の保管	10	0	4	0	4	4	40.0%	40.0%
		洗濯機の設置	10	0	2	0	2	2	20.0%	20.0%
		宅配の受け取り	10	0	8	0	8	8	80.0%	80.0%
		洗車施設	10	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
		日帰り利用も可能なシャワー設備	10	0	4	0	4	4	40.0%	40.0%

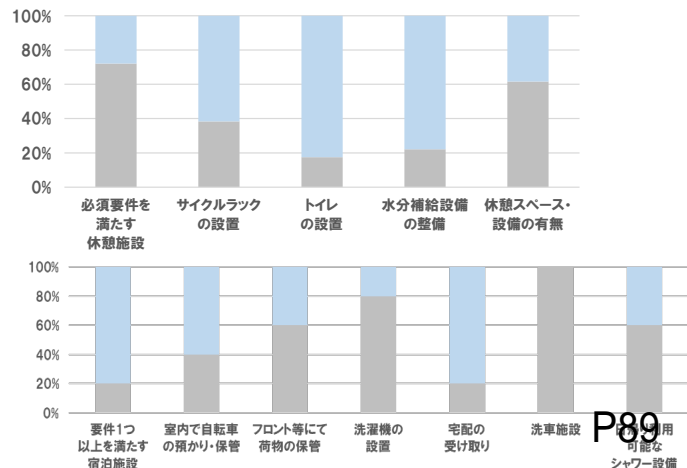
※赤太線囲みは、R7年度に整備が進んだ項目

<凡例>

- ~R6年度に整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

活動メニュー	実施内容	整備進捗率		
		令和7年度までの備状況	令和8年度整備予定	令和9年度以降整備予定
サポーターの体制	緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報等に関する情報提供	実施	更なる情報提供の拡大を検討	協議会で検討
	緊急通報が可能なように携帯電話のカバー面に全線が含まれている※含まれていない場合には一定間隔で緊急連絡が可能な公衆又は非常電話が存在する	未	未	協議会で検討
	トラブル時の自転車メンテナンスおよび自転車搬送サービスの提供	実施	実施予定	実施予定
	上記サービスについて、サイクリストが緊急時に利用するために必要な情報提供	ルートマップに記載	更なる情報提供の拡大を検討	協議会で検討

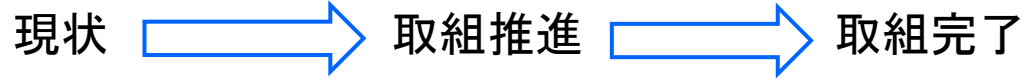
【整備進捗率の推移(上段:休憩施設、下段:宿泊施設)】



・休憩施設の整備個所数はR7年度は一部整備。  
・サポートカーは継続して実施。

# オホーツクサイクリングルート アクションプラン一覧

## 3. 情報発信



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	実施の有無	取組推進予定	
			現時点 (令和7年度)	令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
コミュニケーションサイトの周知	コミュニケーションサイトをより多くのサイクリストに周知しルートの評価をして頂くために、ポスターやサイクリングマップ、各種イベントでのPRなどを積極的にを行う	ポスター・サイクリングマップを活用したサイト周知	コミュニケーションサイトの一新 コミュニケーションサイトのQRコード記載のマップ作成・配布	コミュニケーションサイトのQRコード記載のマップ更新版の配布	コミュニケーションサイトのQRコード記載のマップ更新版の更新・配布
		各種イベントでのサイトPR実施	サイクルイベント時にルートPR実施	サイクルイベント時にルートPR実施	サイクルイベント時にルートPR実施
ロゴマークの活用	サイクルツーリズムの活動を実施するために必要な資金を得るために、ロゴを用いた商品を作成し、販売することができる	ロゴを用いた商品を作成・販売	実績なし	今後の協議会審議で検討	今後の協議会審議で検討
ルートマップの作成	ルートの起終点の交通拠点(空港及び鉄道主要駅等)やサイクルステーション等で配布するサイクルマップは以下に準拠して作成する  ※マップ作成要項:ロゴマーク、地図、ルート図、高低差、施設情報(ビューポイント、トイレ、食事・休憩施設、宿泊施設、サポート施設等)を必ず記載することとする。その他の情報を記載することも可能	記載内容に沿ったマップ作成	作成・配布済み	更新版マップの配布	マップの充実化
		マップの多言語化実施	実績なし	今後の協議会審議で検討	今後の協議会審議で検討
ルートのPR	各種フォーラムや全国的なイベント、配信サイトを通じたPRを行う	関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施	札幌チカホでのパネル展、「自転車利用環境向上会議」でのパンフレット、ルートマップ配布等によるPR活動、「オホサイ2025」開催のスポーツエントリーでの発信、自転車系YouTuber「けんたさん」を招聘した等	「CYCLE MODE OSAKA」や「CYCLE MODE TOKYO」でのパンフレット、ルートマップ配布等によるPR活動、「オホサイ2026」開催や自転車系YouTuber「けんたさん」の再びの招聘に向けての調整	今後の協議会審議で検討

※赤太線囲みは、R7年度に取組が進んだ項目(継続取組中を含む)

# オホーツクサイクリングルート アクションプラン一覧

## 4. その他の取組



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	目標値	現時点(令和7年度) ※計画策定済み自治体数	取組推進予定	
					令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
へ活地の活用 地方版自転車 位置づけ計画	ルート及び取組を市町村の自転車活用推進計画に位置付け、継続的かつ主体的に質の高いサイクルツーリズム環境の提供に努める。	サイクルルート上に立地する自治体(通過自治体)において、地方版自転車活用推進計画を策定	ルート沿線地域における計画策定自治体数の目標値	計画策定済み自治体数	策定自治体数【累計】	策定自治体数【目標値】
				0	0	5
				進捗率	進捗率	進捗率
				0%	0%	100%

※黒太線囲みは、100%



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	現時点(令和7年度)	取組推進予定	
				令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
取組みのルート	ルート独自の取組の実施有無 ※サイクルツーリズム推進やルートPR等の取組のうち、ルート独自(ルート協議会やルート沿線市町村等)で実施している取組があれば具体的に記載	北見バスの郊外路線では、自転車を専用袋に入れて積載する「輪行」が可能	北見市と北見バスでは、自転車をそのままバスに積載する手法の検討を行っている	今後の協議会審議で検討	今後の協議会審議で検討
		サイクルトレーラー付き車両(ハッカミントエクスプレス)でサイクリストの移動サポートを実施	ハッカミントエクスプレスを活用したツアーの拡大の検討	今後の協議会審議で検討	今後の協議会審議で検討
		網走開発建設部が発注する工事にて工事受注者と連携し、工事現場のトイレを提供する取組を開始。場所によってはサイクルラック、工具の貸出し、休憩場所、設置されている飲料水自販機などを利用できる場合あり。	来年度以降も本取組を継続していけるような仕組みづくり取組のPRを行うとともに、さまざまな方の声を集めて取組の拡充を目指す	今後の協議会審議で検討	今後の協議会審議で検討

※赤太線囲みは、R7年度に取組が進んだ項目(継続取組中を含む)

**令和8年度**

**石狩北部・増毛サイクルルート アクションプラン**

---

**令和8年2月27日**

**石狩北部・増毛サイクルツーリズム推進協議会**

# 石狩北部・増毛サイクリルルート ルート概要

## ○石狩北部・増毛サイクリルリズム推進協議会

- ・事務局 石狩市 企画政策部 企画課
- ・平成30年7月5日 協議会設置

協議会名	構成員	開設年月日	協議内容の概要
【平成30年】協議会設置			
第1回協議会	石狩市、当別町、増毛町、新篠津村	平成30年 7/5	協議会の設置等
協議会(幹事会)(第1回・2回)		平成30年 9/18、11/6	今後の事業内容、サイクリングマップ、フォトコンテスト等
【平成31年/令和元年度】			
協議会(幹事会)(第3～7回)	石狩市、当別町、増毛町、新篠津村	平成31年 4/15 令和元年 8/5、9/2、10/3、10/29	フォトコンテストの実施、今年度の事業、サイクリングマップの検討・作成、ルート協議会設置等
協議会(部会)(第1回・2回)	石狩市、当別町、増毛町、新篠津村、北海道開発局(札幌・留萌開発建設部)、北海道、自転車事業者、有識者	令和元年 11/22 令和2年 3/27	ルート部会の設置、基幹ルート・地域ルートの検討、石狩北部・増毛サイクリルルートマップ作成、アドバイザリー会議での助言と対応等
【令和2年度】			
協議会(幹事会)(第1～7回) ※3、4、5、7回はWEB開催	石狩市、当別町、増毛町、新篠津村	令和2年7/1、8/5、8/31、9/7、9/14、10/25、12/24	プロモーション動画の制作検討等
【令和3年度】			
協議会(部会)	石狩市、当別町、増毛町、新篠津村、北海道開発局(札幌・留萌開発建設部)、北海道、自転車事業者、有識者	令和3年 5/25、9/2	
協議会(幹事会)(第1～5回)※2、3、5回はWEB開催	石狩市、当別町、増毛町、新篠津村	令和3年 4/28、5/26、6/10、7/1、8/17	
【令和4年度】			
協議会(幹事会)(第1回～第3回)	石狩市、当別町、増毛町、新篠津村	令和4年 5/11、8/9、9/8	
第1回協議会 (令和5年度)		令和5年 3/17	
協議会	石狩市、北海道開発局、シーニックハイウェイ支援センター、石狩川振興財団、北海道開発技術センター	令和5年 12/14	区間設定(ステージ)の検討状況について
【令和6年度】			
視察	石狩市、オホーツクルート協議会	令和6年 11/11	石狩北部・増毛サイクリルルート推進協議会の取組について
【令和7年度】			
協議会	石狩市、当別町、増毛町、新篠津村	令和8年 3月予定	ルートの試走、意見交換会、先進地視察等について

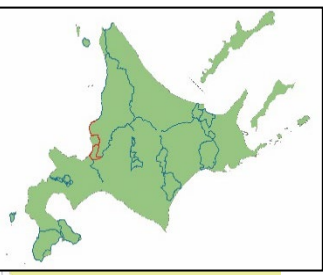
## ルートの魅力

- キャッチフレーズ
  - ・自転車で巡ろう！遊ぼう！石狩北部と増毛！
- 主な経由地
  - 日本海、暑寒別天売焼尻国定公園、道民の森、増毛山道、暑寒別岳、黄金山、雄冬海岸、しのつ湖、石狩川、石狩灯台、恋人の聖地、当別ダム、留萌本線
- その他
  - 各市町村の地域ルート有、基幹ルートと地域ルートを掲載したサイクリングマップを昨年3月に公開。

## ゲートウェイ(ルートへの入口となる拠点施設)の考え方

- ・ルートへの入口となるゲートウェイは、以下の機能を有した4か所を設置。
- ①道の駅石狩あいろーど厚田
  - 機能: マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、空気入れ・工具の貸出、必要な物品の販売、自転車組立スペース
- ②北欧の風 道の駅 とうべつ
  - 機能: マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、空気入れ・工具の貸出
- ③道の駅しんしのつ
  - 機能: マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、レンタサイクル、空気入れ・工具の貸出
- ④増毛駅
  - 機能: マップ配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、レンタサイクル、空気入れ・工具の貸出備

- ・全長約290km
- ・通過市町村: 石狩市、当別町、増毛町、新篠津村
- ・自転車ネットワーク計画位置づけの有無: 石狩市(地域ルート位置づけ)
- ・地域ルート: 石狩市2コース、当別町2コース、増毛町2コース、新篠津村2コースを設定



- 凡例
- 基幹ルート
  - 一般国道
  - 主要道道・一般道道
  - JR駅
  - 道の駅

- ＜凡例＞
- ゲートウェイ
  - ゲートウェイ

【標高図】

赤字: ゲートウェイ

# 石狩北部・増毛サイクルルート 活動概要報告

## ルートが考えるターゲット

・ルートが考えるターゲットについて

石狩北部増毛サイクルルートは、日本海側の海岸景観や内陸の橋梁風景のほか、グルメ・観光スポットが豊富にあるため、本格的なサイクリストからファミリー層まで、幅広い方々に楽しんでいただけるルートです。



増毛町エリア



石狩市エリア

## 将来(次年度以降)取り組んでいきたいことについて

・石狩北部・増毛サイクルルートの周辺を将来的にスポーツ合宿の最適地として確立し、サイクリスト等の誘客を図るため、令和6年度に実施した北海道オールオリンピアンズの鈴木氏による試走や、本ルートのアドバイザーになっていた(株)サイクルフロンティアの石塚氏との意見交換を踏まえ、スポーツ合宿受入の体制整備を図っていきたい。



鈴木氏



試走会



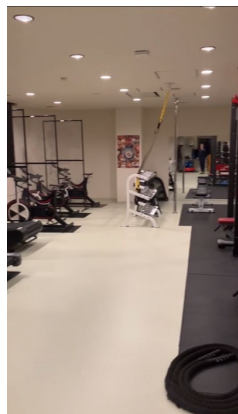
鈴木氏・石塚氏との意見交換

## 現在、力を入れている取り組みについて

・北見市へスポーツ合宿受入に係る視察を実施。また、北見市と意見交換を実施し、スポーツ合宿受入のための知見を得た。



意見交換会の様子



アスリート用ホテルの様子

## 課題について

・現在、直面している課題について

各自治体は自転車走行空間の整備を行うための予算に限りがあることから効率的な自転車走行空間の整備計画の策定が課題となっている。

現在、各所でサイクリストがどのくらい増えているのか把握できず、整備効果がわからない。サイクリストの走行者数等を各所で把握し、「どのコース(場所)が人気があるのか」「どういった施設があるとサイクリストに喜ばれるか」を現実的な数値で知ることができ、メリハリのある自転車走行空間整備を行いたい。

・将来、取り組みたい事項に関する課題について

本ルート新たなPR手法として、全国のスポーツ選手が行う自転車トレーニングに着目し、夏季に過ごしやすい気候や本ルートの自然豊かな環境を強みに興味をもってもらうことで、サイクリストのみならず、広くスポーツ選手を含む潜在的なサイクリストに様々な角度から本ルートを楽しんでいただきたい。課題としてはスポーツ合宿の誘致にあたり、電波不感地帯があること、合宿を受け入れられる設備を整えた宿泊施設を整備すること、スポーツ合宿誘致のノウハウを持っていないこと等があげられるため、既にスポーツ合宿の受入実績のある道内関係団体等と連携を図り、課題解決に繋げていきたい。

# 石狩北部・増毛サイクルルート 基幹ルートの区間設定(ステージ)の検討状況

## 区間設定(ステージ)の検討状況について

### 【区間設定(ステージ)の検討状況】

- ・令和5年12月14日 意見交換会実施
- 出席者
  - ・高橋清先生
  - ・石狩北部・増毛サイクルルート推進協議会
  - ・北海道開発局(本局、札幌開建、留萌開建)
  - ・シーニックバイウェイ支援センター、石狩川振興財団、北海道開発技術センター



### 【区間設定(ステージ)の考え方】

- ・ルートの全長は約290kmと長いことから、サイクリストがセルフレベルに合わせ、自己判断で走行できるよう、ルートを「ステージ」にパート分けすることを検討
- ・ツーリストの立場に寄り添った休憩環境の創出
- ・サイクリストが移動しやすいよう、宿泊施設、駐車施設の配置を考慮する
- ・公共交通との接続

### 【それぞれの区間設定(ステージ)の特色について】 ※検討中につきドラフト

- 増毛町
  - ・増毛駅と雄冬キャンプ場
- 当別町
  - ・南北に長い広大な走行環境
- 新篠津村
  - ・たっぶの湯やしのつ湖など休憩施設
- 石狩市
  - ・アクティビティ拠点の「道の駅」と観光施設の連携



# 石狩北部・増毛サイクルルート(走行環境:ルート案内)

○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

	R7年度末 整備済		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
交差点部	222	100%	0	0%	222	100%	222
単路部5km間隔	58	100%	0	0%	58	100%	58

■ 進捗した取組   
 ■ 進捗が遅れている取組   
 ■ 特に力を入れる取組

## ●案内看板・路面表示の設置状況(基幹ルート・基幹ルート地域ルート重複区間)



## ●案内看板設置状況(地域ルート重複区間・地域ルート単独区間)



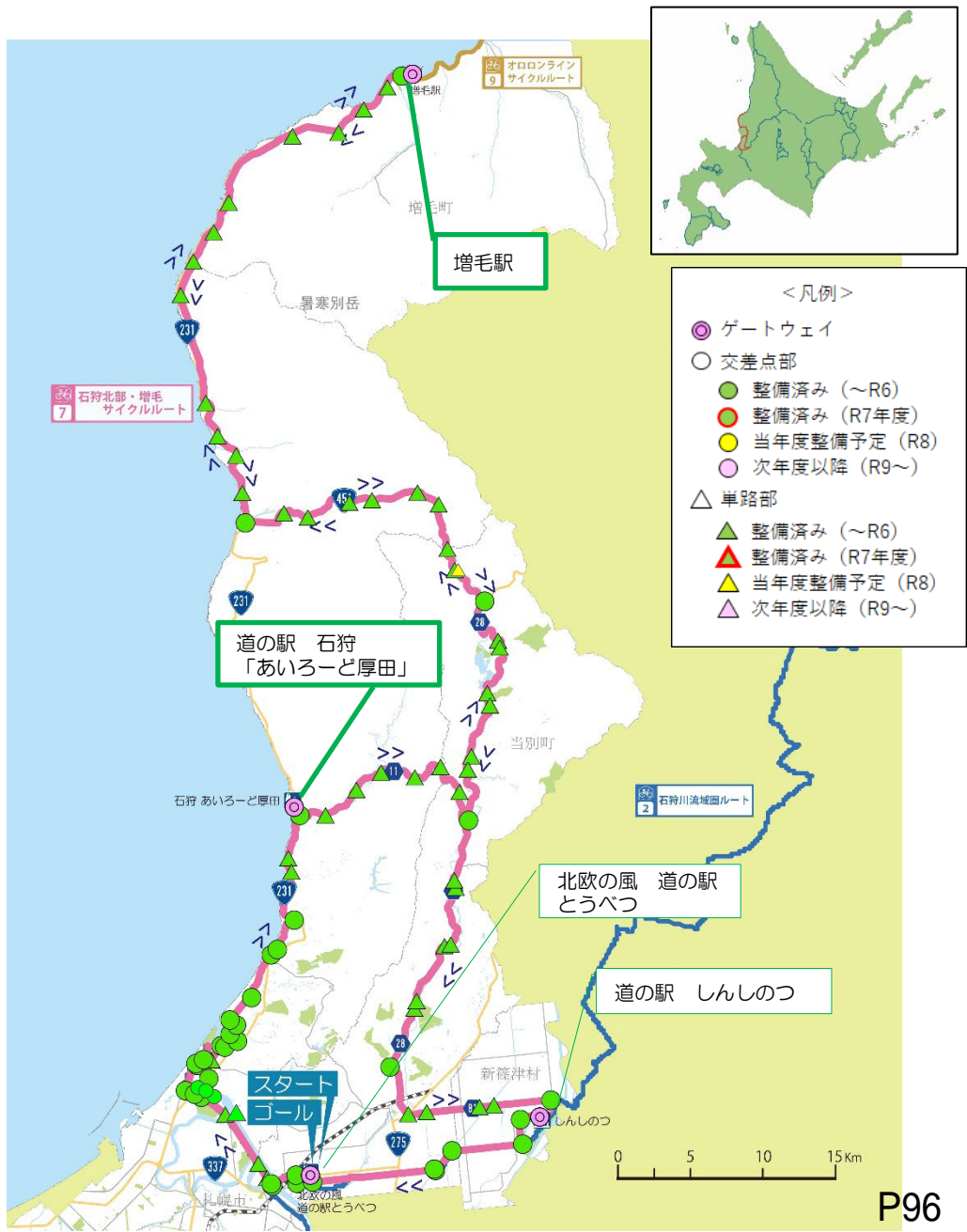
※地域ルート単独区間の案内看板は上記集計に含まない

## ●特殊な案内看板設置状況(折り返し地点)



※特殊な案内看板は上記集計に含まない

写真はすべて石狩市



# 石狩北部・増毛サイクルルート(走行環境:安全性・注意喚起)

○令和9年(2027年) 3月までに実施する取組内容

	R7年度末_整備済		うちR7年度中_整備		R8年度末_整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
【矢羽根】 主要交差点部	17	100%	0	0%	17	100%	17
【矢羽根】 急カーブ手前	104	100%	0	0%	104	100%	104
【矢羽根】 トンネル手前	28	100%	0	0%	28	100%	28
【注意喚起看板】 トンネル手前	26	93%	0	0%	26	93%	28

進捗した取組
進捗が遅れている取組
特に力を入れる取組

## ●主要交差点部における路面表示



石狩市

## ●急カーブ前の矢羽根設置



石狩市



石狩市

## ●トンネル前の矢羽根設置・注意喚起看板の設置



日方泊トンネル(増毛町)



マッカ岬トンネル(増毛町)



# 石狩北部・増毛サイクルルート(受入環境)

○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

・ゲートウェイ4箇所(必須項目6件)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
道の駅石狩「あいろーど厚田」	6	100%	0	0%	6	100%	6
北欧の風道の駅とうべつ	6	100%	0	0%	6	100%	6
道の駅しんしのつ	6	100%	0	0%	6	100%	6
増毛駅	6	100%	0	0%	6	100%	6

・休憩施設(目安20km/個所)、宿泊施設(目安60km/個所)

	R7年度末 整備累計			うちR7年度中 整備			R8年度末 整備累計			整備 予定数
	個所数	整備率	km/箇所	個所数	整備率	個所数	整備率	km/箇所		
休憩施設	10	10%	29	0	0%	10	10%	29	97	
宿泊施設	11	42%	26.4	0	0%	11	42%	26.4	26	

R7年度末のアクションプランにおける整備予定数  
 休憩施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=10/97、設置間隔は29.0km/箇所  
 宿泊施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=11/26、設置間隔は26.4km

※休憩施設(必須整備済み)間最大距離69.1km、休憩施設(すべて)間最大距離 19.9km  
 ※宿泊施設(1項目以上整備)間距離 67.9km

・緊急時のサポート体制(必須4項目)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
緊急サポート	0	0%	0	0%	0	0%	4

進捗した取組    進捗が遅れている取組    特に力を入れる取組

## ●ゲートウェイ



道の駅 石狩「あいろーど厚田」(石狩市)



北欧の風 道の駅とうべつ(当別町)



道の駅しんしのつ(新篠津村)



増毛駅(増毛町)

## ●休憩施設



はまなすの丘公園ビジターセンター(石狩市)



ふれあい倉庫(当別町)



0 5 10 15km

# 石狩北部・増毛サイクリルルート(その他の受入環境)

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

- ・ルート上の迂回を図るための代替交通手段/自転車回送サービス
- ・ガイドツアーの実施  
ピクニックライドのガイドツアーとして、石狩市、当別町のツアーコースを設定。継続して実施予定。
- ・レンタサイクルの状況  
電動アシスト自転車を含むレンタサイクルを4市町村および近隣の札幌市内で実施。継続して実施予定。
- ・トラブル時の自転車配送サービス  
サイクリスト・応援カー(道路パトロールカー)による工具の貸し出し
- ・イベントの開催  
現在2件実施。今後の予定:リピーターに加え、ルートプロモーションによる参加者増を見込む
- ・修理サービス  
一部施設にて必要備品を販売。
- ・サイクルラックの設置  
道の駅等

## ●ガイドツアーの実施



サイクルツーリズムセミナー(石狩市商工会議所、石狩市内)

## ●レンタサイクルの実施



道の駅 石狩「あいろーど厚田(電動ファットバイク) 石狩市

## ●サイクリスト・応援カー(工具貸出)

サイクリスト・応援カーがみなさんを応援します!

▶【取組期間】令和7年7月4日(金)~10月末▶

check

これが目的!

サイクリストの方のトラブルに!  
「サイクリスト・応援カー」が工具等を無料貸し出します!

※運送を滞留中の道庁パトロールカーと、河川を滞留中の河川巡視車

▶ 利用方法

① トラブル発生!

心掛・心掛・心掛  
心掛・心掛・心掛  
心掛・心掛・心掛

② 手を振ってください

心掛・心掛・心掛  
心掛・心掛・心掛

③ 工具を受け取り、各自で修理

修理に時間がかかる場合

修理に時間がかかる場合

▶ 利用可能エリア

● 工具の貸し出しは応援カーが滞留中のときのみです。  
● 応援カーが滞留していない場合は貸し出しできません。  
● スタッフが滞留している際は、修理要員が滞留している場合は貸し出しできません。  
● 応援カーが滞留している場合は、修理要員が滞留している場合は貸し出しできません。  
● 応援カーが滞留している場合は、修理要員が滞留している場合は貸し出しできません。  
● 応援カーが滞留している場合は、修理要員が滞留している場合は貸し出しできません。

(所在地) 北海道石狩市 石狩市商工会議所 2階 201号室 TEL: 011-451-3100  
北海道石狩市 石狩市商工会議所 2階 201号室 TEL: 011-451-3100

## ●サイクルラックの設置



道の駅 石狩「あいろーど厚田(サイクルラック) 石狩市

## ●TOUR OF KAMUI 2025 石狩大会の開催



石狩市

# 石狩北部・増毛サイクルルート(情報発信・その他の取り組み)

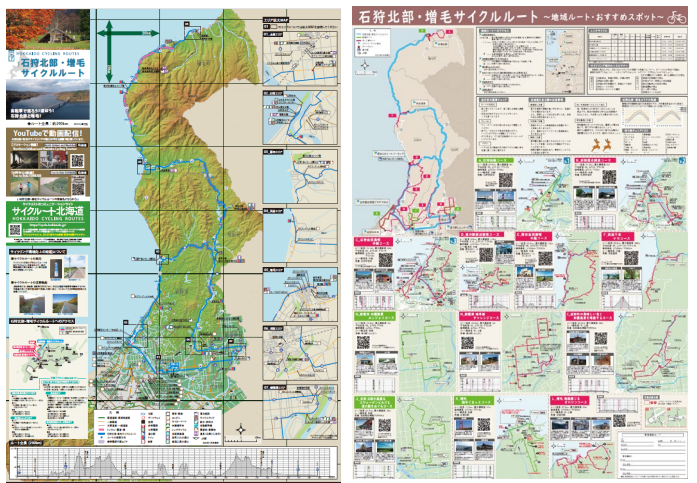
○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

- ・コミュニケーションサイトの周知  
サイクルマップ作成マニュアルを元に基幹ルートサイクリングマップを作成し、サイクルルート北海道を周知
- ・ルートマップの作成  
本ルートは全長約290kmであるため、計画的に楽しめる4つの「ステージ」に区割りしたルートマップを作成予定。
- ・ルートのPR  
石狩北部・増毛サイクルルートの魅力を広く周知し、情報発信するため、プロモーション動画を制作(英語版、日本語版)。

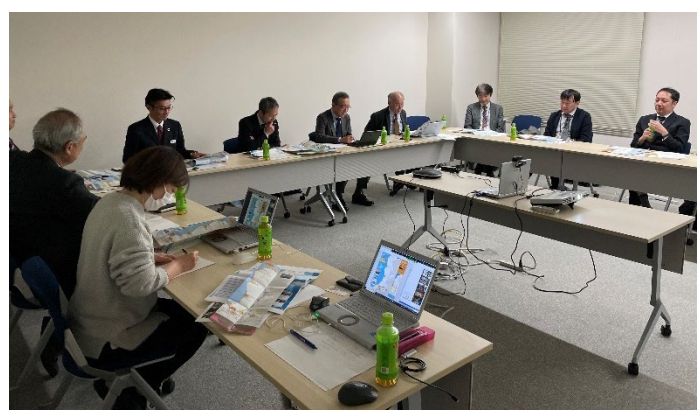
○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

- ・地方版自転車活用推進計画への位置づけ  
関連市町村:4自治体:現時点50% ⇒ 次年度以降4自治体:100%(未定)
- ・ルート独自の取り組み
  - 人材掘り起こし、育成を目的としたサイクリングガイドセミナー(中級編)の開催(道内サイクリスト対象)
  - サイクルツーリズムプロモーション動画の公開継続(多言語版)
  - 道路パトロールカーと連携し、自転車用空気入れと工具を搭載する試行を実施
  - 石狩北部増毛意見交換会の実施

## ●ルートマップの作成・更新



## ●石狩北部増毛意見交換会



## ●コミュニケーションサイト(スマホ対応)



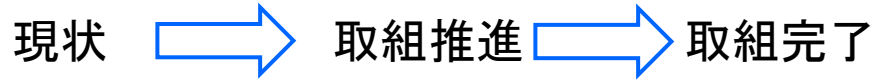
## ●サイクルツーリズムプロモーション動画



プロモーション動画の周知(日本語版・英語版) (石狩市、当別町、増毛町、新篠津村)

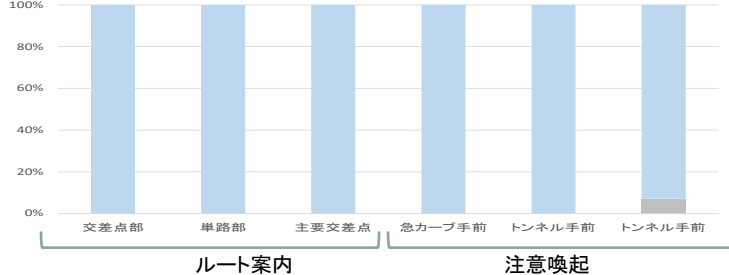
# 石狩北部・増毛サイクルルート アクションプラン一覧

## 1. 走行環境



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目		取組実績		取組推進予定			
				令和7年度の整備数量 (単年度)	令和7年度末までの整備数量 (累計)	令和8年度の整備予定数量 (単年度)	令和8年度末までの整備予定数量 (累計)	令和9年度以降の整備予定数量 (累計)	
① ルート案内	ルートが右左折で分岐する交差点で「予告」「分岐」「確認」の案内看板シールを双方向に設置する <small>※単路部は5km間隔で双方向に案内を設置。設置にあたっては、道路附属物等の支柱への「案内看板シール」を基本としつつ、適切な支柱が無い場合には「案内用の路面表示」によりルート案内を設置する</small>	案内看板シール設置【交差点部】	222 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	222 100%	0 0%	222 100%	222 100%
		案内看板シール設置【単路部、5km間隔】	58 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	58 100%	0 0%	58 100%	58 100%
		路面表示(矢羽根)設置【主要交差点部】	17 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	17 100%	0 0%	17 100%	17 100%
		路面表示(矢羽根)設置【急カーブ手前】	104 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	104 100%	0 0%	104 100%	104 100%
② 走行環境の安全性・注意喚起	国道×道道以上の交差点分岐後に10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	28 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	28 100%	0 0%	28 100%	28 100%
		見通しの悪いトンネルの手前には、注意喚起看板を合わせて設置する	28 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	26 93%	0 0%	26 93%	26 93%

【整備進捗率の推移】



<凡例>

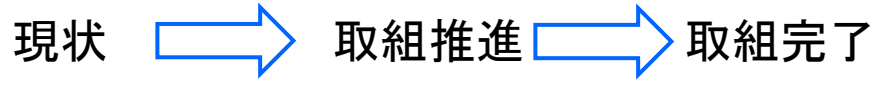
- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

※黒太線囲みは、100%の項目

・ルート案内およびトンネル手前の看板を除く安全性・注意喚起についてR6年度に整備を実施し、整備が完了している。

# 石狩北部・増毛サイクルルート アクションプラン一覧

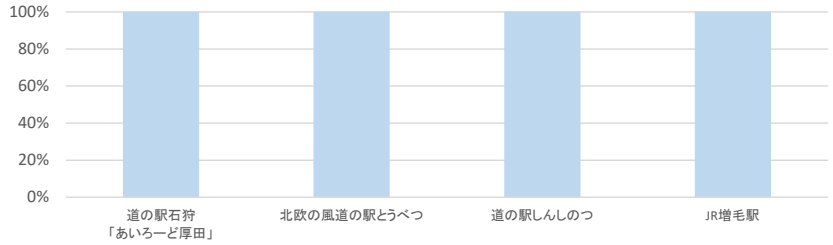
## 2. 受入環境



活動メニュー	対象施設	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和7年度 の整備状況 (単年度)	令和7年度末 までの整備状況 (累計)	令和8年度 の整備予定 (単年度)	令和8年度末 までの整備 予定(累計)	令和9年度 の整備予定 (累計)
ルート起終点の交通拠点（ゲートウェイ）の整備	道の駅石狩「あいりど厚田」	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	0	-	0	0
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	0	-	0	0
		サイクルラック	-	0	-	0	0
		トイレの設置	-	0	-	0	0
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	0	-	0	0
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	0	-	0	0
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
	北畝の風道の駅とうべつ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	0	-	0	0
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	0	-	0	0
		サイクルラック	-	0	-	0	0
		トイレの設置	-	0	-	0	0
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	0	-	0	0
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	0	-	0	0
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
	道の駅しんしのつ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	0	-	0	0
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	0	-	0	0
		サイクルラック	-	0	-	0	0
		トイレの設置	-	0	-	0	0
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	0	-	0	0
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	0	-	0	0
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
	増毛駅	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	0	-	0	0
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	0	-	0	0
		サイクルラック	-	0	-	0	0
		トイレの設置	-	0	-	0	0
水分補給(自動販売機・飲料水の提供)		-	0	-	0	0	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)		-	0	-	0	0	
		0/6	6/6	0/6	6/6	6/6	
		0/6	6/6	0/6	6/6	6/6	

※黒太線囲みは、100%の箇所

【整備進捗率の推移】



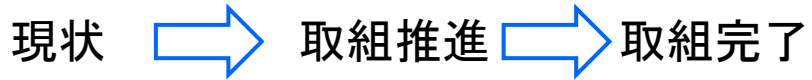
<凡例>

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

・すべての施設において必須項目を満たしている

# 石狩北部・増毛サイクルルート アクションプラン一覧

## 2. 受入環境



活動メニュー	実施内容	整備予定数	整備実績			整備予定			令和7年度時点整備率	令和8年度予定整備率
			令和7年度の整備状況(単年度)	令和7年度末までの整備状況(累計)	令和8年度の整備状況(単年度)	令和8年度末までの整備状況(累計)	令和9年度以降の整備状況(累計)			
休憩施設 (サイクルステーション)の整備	必須項目	休憩施設の設置間隔(目安:1か所/20km)(必須項目満足施設)	97	0	10 1箇所/29.0km	0	10 1箇所/29.0km	10	10.3%	10.3%
		サイクルラックの設置	97	0	15	0	15	15	15.5%	15.5%
		トイレの設置	97	0	83	0	83	83	85.6%	85.6%
		水分補給設備の整備(自動販売機・飲料水の提供)	97	0	54	0	54	54	55.7%	55.7%
		休憩スペース・設備の有無(屋根付きのテーブル・椅子等)	97	0	37	0	37	37	38.1%	38.1%
	その他の項目	空気入れの貸出	97	0	15	0	15	15	15.5%	15.5%
		必要な物品の販売(タイヤチューブ、パーツ、携行食等)	97	0	2	0	2	2	2.1%	2.1%
		必要な情報の提供(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)	97	0	13	0	13	13	13.4%	13.4%
		工具の貸出	97	0	13	0	13	13	13.4%	13.4%
		サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	97	0	7	0	7	7	7.2%	7.2%
	WiFi	97	0	12	0	12	12	12.4%	12.4%	
宿泊施設の整備	実施内容	宿泊施設の設置間隔(目安:1か所/60km)(1項目以上満足施設)	26	0	11 1箇所/26.4km	0	11 1箇所/26.4km	11	42.3%	42.3%
		室内(フロント、ロビー、客室等)で自転車の預かり・保管	26	0	2	0	2	2	7.7%	7.7%
		フロント等にて荷物の保管	26	0	3	0	3	3	11.5%	11.5%
		洗濯機の設置	26	0	7	0	7	7	26.9%	26.9%
		宅配の受け取り	26	0	3	0	3	3	11.5%	11.5%
		洗車施設	26	0	2	0	2	2	7.7%	7.7%
		日帰り利用も可能なシャワー設備	26	0	5	0	5	5	19.2%	19.2%

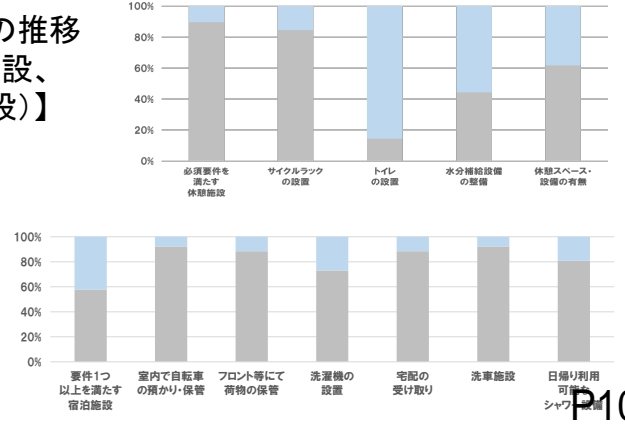
<凡例>

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

活動メニュー	実施内容	整備進捗率		
		令和7年度までの備状況	令和8年度整備予定	令和9年度以降整備予定
サ 緊 急 時 の 体 制	緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報等に関する情報提供	未	未	未
	緊急通報が可能なように携帯電話のカバー面に全線が含まれている※含まれていない場合には一定間隔で緊急連絡が可能な公衆又は非常電話が存在する	未	未	未
	トラブル時の自転車メンテナンスおよび自転車搬送サービスの提供	未	未	未
	上記サービスについて、サイクリストが緊急時に利用するために必要な情報提供	未	未	未

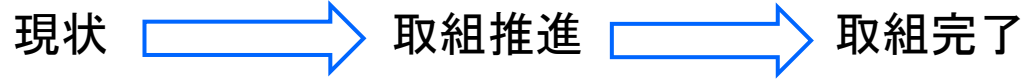
・R7年度の整備は進捗なし。

【整備進捗率の推移  
(上段:休憩施設、  
下段:宿泊施設)】



# 石狩北部・増毛サイクルルート アクションプラン一覧

## 3. 情報発信



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	実施の有無	取組推進予定	
			現時点 (令和7年度)	令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
コミュニティの周知	コミュニケーションサイトをより多くのサイクリストに周知しルートの評価をして頂くために、ポスターやサイクリングマップ、各種イベントでのPRなどを積極的に行う	ポスター・サイクリングマップを活用したサイト周知	サイクリングマップ作成・更新	サイクリングマップ公開	サイクリングマップ公開 継続予定
		各種イベントでのサイトPR実施	無	未定	未定
ロゴの活用	サイクルツーリズムの活動を実施するために必要な資金を得るために、ロゴを用いた商品を作成し、販売することができる	ロゴを用いた商品を作成・販売	無	無	無
ルートマップの作成	ルートの起終点の交通拠点(空港及び鉄道主要駅等)やサイクルステーション等で配布するサイクルマップは以下に準拠して作成する  ※マップ作成要項:ロゴマーク、地図、ルート図、高低差、施設情報(ビューポイント、トイレ、食事・休憩施設、宿泊施設、サポート施設等)を必ず記載することとする。その他の情報を記載することも可能	記載内容に沿ったマップ作成	有	必要に応じてマップを更新	必要に応じてマップを更新
		マップの多言語化実施	有	未定	未定
ルートのPR	各種フォーラムや全国的なイベント、配信サイトを通じたPRを行う	関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施	有	継続予定	継続予定

※赤太線囲みは、R7年度に取組が進んだ項目(継続取組中を含む)

# 石狩北部・増毛サイクルルート アクションプラン一覧

## 4. その他の取組



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	目標値	現時点(令和7年度) ※計画策定済み自治体数	取組推進予定	
					令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
へ活地の用方版推進自づ計転け画車	ルート及び取組を市町村の自転車活用推進計画に位置付け、継続的かつ主体的に質の高いサイクルツーリズム環境の提供に努める。	サイクルルート上に立地する自治体(通過自治体)において、地方版自転車活用推進計画を策定	ルート沿線地域における計画策定自治体数の目標値	計画策定済み自治体数	策定自治体数【累計】	策定自治体数【目標値】
				2	2	4
			4	進捗率	進捗率	進捗率
				50%	50%	100%

※黒太線囲みは、100%



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	現時点(令和7年度)	取組推進予定	
				令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
取組みの独自のルート	ルート独自の取組の実施有無 ※サイクルツーリズム推進やルートPR等の取組のうち、ルート独自(ルート協議会やルート沿線市町村等)で実施している取組があれば具体的に記載	サイクルツーリズムプロモーション動画の制作	有	未定	未定
		サイクリスト・応援カー(道路パトロールカー)への自転車用空気入れ・工具の搭載によるサイクリストのサポート	有	未定	未定
		サイクリングガイドセミナーの実施	有	未定	継続

※赤太線囲みは、R7年度に取組が進んだ項目(継続取組中を含む)

**令和8年度**

**羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン**

---

**令和8年2月27日**

**羊蹄ニセコ自転車走行協議会(通称:YNCA)**

# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート ルート概要

## 羊蹄ニセコ自転車走行協議会(通称:YNCA)

- 事務局 倶知安町総合政策課
- 構成員 蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、蘭越町観光協会、(株)ニセコリゾート観光協会、真狩村観光協会、留寿都村観光協会(一社)きもべつ観光協会、京極町観光協会、(一社)倶知安観光協会、倶知安商工会議所、羊蹄山麓商工会広域連携協議会、北洋銀行倶知安支店、北海道信用金庫倶知安支店、JAようてい、道南バス(株)、ニセコバス(株)、(有)マウンテンサイド、本田興業(株)、横関建設工業(株)、(株)ニセコリアルエステート、(一社)北海道イベント、(株)ジェイロジック、(株)HTM、ようてい法律事務所、パケーションニセコ、お食事バーきむら、マイエコロッジ、シャレーアイビー、(株)東急リゾートサービス、(株)丸沼池内

No.	協議会名	開設年月日	協議内容の概要	総会:年1回 自治体担当者会議: 年2~3回
1	羊蹄ニセコ自転車走行協議会	H30年7月7日	本協議会は、羊蹄山麓エリアの行政、観光団体、経済団体、自転車愛好家等が一体となって「誰でも気軽に楽しむことができる自転車環境づくり」を通じて経済効果をエリア全体に波及させることを目的とする。(協議会規約・第2条)	

## ルートの魅力

### ○キャッチフレーズ

- ・ビギナーからコンペディターまで楽しめる懐の深さ!『田園風景~日本海~山岳コース』
- ・『蝦夷富士』羊蹄山を中心とした豊かな食と景観!『北海道の縮図エリア』

### ○主な経由地

- 【景勝地】支笏洞爺国立公園、羊蹄山(蝦夷富士)、ニセコ積丹小樽海岸国定公園、ニセコアンヌプリ、尻別川、京極町ふきだし公園、日本で最も美しい村(京極町)
- 【滞在】世界水準のニセコリゾート、外国人が日常にいる風景、自転車対応の多くのコンドミニアム、ペンション等、ニセコ温泉郷、昆布川温泉、京極町ふきだし公園

### ○その他

- ・アジア唯一のUCI認定市民レース『ニセコクラシック』、レースのコースを楽しめる『ニセコファンライド』、国内外からヒルクライマーが集う『ニセコHANAZONOヒルクライム』、地域ルート設定済

## ゲートウェイ(ルートへの入口となる拠点施設)の考え方

- ・ルートへの入口となるゲートウェイは、以下の機能を有した10か所を設置。

### ①:道の駅、サイクルオアシス等

- ・道内外から家用車もしくは直接来るサイクリストの発着ポイント。当エリアのサイクルルートは8の字になっていてどこからでも発着可能。
- ・また、発着箇所や選ぶコースによって、難易度が変化するため、サイクリストのレベルに応じて選んでもらえる。
- ・機能: マップ配布、駐車場、サイクルラック、トイレ、給水、休憩スペース、工具・メンテナンススペース



【道の駅ニセコビュープラザ】

### ②JR駅

- ・道内外から輪行等で来るサイクリストの発着ポイントとして鉄道駅を起終点に設定。また、倶知安駅前にはシャワー設備併設のサイクルショップが有り、町内には電動アシスト自転車のレンタルも有り。
- ・機能: マップ配布、駐車場、サイクルラック、トイレ、給水、休憩スペース、工具・メンテナンススペース



【JRニセコ駅】

- ・全長約250.6km
- ・通過市町村: 蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町
- ・自転車ネットワーク計画位置づけの有無: 無し
- ・地域ルート設定済

- 凡例
- エゾイチコース
  - リゾートコース
  - ダチョウコース
  - ルスツコース
  - マッカリコース
  - キモベツコース
  - グンジンコース
  - オンセンコース
  - ランコシコース
  - 連絡路
  - 尻別川河川コース
  - 一般国道
  - 主要道道・一般道道
  - JR線
  - 道の駅



- <凡例>
- ◎ ゲートウェイ

# 羊蹄ニセコサイクルルート 活動概要報告

## ルートが考えるターゲット

- ・ビギナーからコンペディター(競技者)まで楽しめる懐の深さ！  
～田園風景～日本海～山岳コース「蝦夷富士」羊蹄山を中心とした、豊かな食と景観、北海道の縮図エリア～

**ターゲット1:**山あり海ありの北海道の縮図を体感でき、比較的短い距離感で休憩スポットが多数存在する本エリアで自転車の聖地北海道を体験したいビギナー

**ターゲット2:**世界水準のニセコリゾートは、多くの自転車対応のコンドミニアム・ペンション等があり国内外の滞在型・移動型のサイクリングツアーの利用に対応可能

**ターゲット3:**ニセコ山系・蘭越エリアはアジア唯一のUCI認定市民レース「ニセコクラシック」の会場エリアであり、コンペディターやトレーニングを目的とするサイクリスト



【羊蹄山・ニセコエリア】  
(ビギナー、ファミリー層向け)



【蘭越エリア】(コンペディター向け)

## 現在、力を入れている取り組みについて

- ・走行、受入環境向上を目指す各種取り組み

### 【内容】

- 地域独自のサイクルイベントを開催し、サイクルガイド育成の場を確保
- 休憩スポットや飲食店へのサイクルスタンドの設置促進
- サイクル拠点への自動販売機設置や「サイクリスト応援カー」による更なる受入環境の向上
- サイクリストとドライバーが相互に思いやり、安全に道路空間を共有する「シェア・ザ・ロード」の意識醸成のため、シェア・ザ・ロード啓発カーの実施やポスターを掲示



サイクル拠点に設置された自動販売機



「シェア・ザ・ロード啓発カー」開始式

## 将来(次年度以降)取り組んでいきたいことについて

- ・サイクル拠点の更なる機能充実(継続)
  - サイクリストの利便性向上を目的とし、ニセコ除雪ステーションの積極的な活用を継続するとともに、設置した自動販売機を活用し、自転車パーツ等を販売。サイクル拠点への案内看板を周辺道の駅へ設置し、サイクリストをサイクル拠点へ誘導
- ・シェア・ザ・ロードの普及啓発(継続)
  - 道の駅等へのポスター設置(継続)やサイクリスト応援カーや地域の民間事業者の事業者車両等へのステッカー貼付(継続)、HPでの動画公開による、「シェア・ザ・ロード」の普及啓発を実施
- ・幅広いユーザー獲得に向けた環境整備
  - 観光客を含む初心者～上級者が安心して楽しめるよう、受入施設の拡充や地域住民の意識醸成を図るとともに、HP等を活用した情報発信を実施



サイクル拠点の施設状況



シェア・ザ・ロードステッカー

## 課題について

- ・現在、直面している課題について
  - 自転車受入環境の充実・拡充と、サイクリストの来訪人数、やその経済波及効果の評価
- ・将来、取り組みたい事項に関する課題について
  - ルートのスタート地点を自由に設定し、フレキシブルに楽しむ環境整備に向けた、公共施設等を活用したサイクリスト用の駐輪場整備
  - 広域なエリアを手軽に楽しんでもらうためのサイクルバスの導入・輸送環境の整備(運送事業者の機運醸成、積載物に係る事故・損失補償が課題)
  - 本エリアにおけるサイクリングの裾野拡大に向けた環境整備(例:多様なアクティビティや地域資源(自然、食の魅力等)と連携したツアー等の創出)
  - 地域全体での受入環境向上(サイクル観光に関するホスピタリティ)

# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート 基幹ルートの区間設定(ステージ)の検討状況

## 区間設定(ステージ)の検討状況について

### 【区間設定(ステージ)の検討状況】

- ・検討済み

### 【区間設定(ステージ)の考え方】

- ・基幹ルートのエゾイチコースをシンボルとして位置づけ、田園風景、日本海、山岳コースと多彩なコース設定によりユーザーが自由に選択可能。このためスタート・ゴール地点はなく、入口となるゲートウェイは、エリア内に10か所設置。

### 【それぞれの区間設定(ステージ)の特色について】

- ・『ニセコクラシック』や『HANAZONOヒルクライム』のレースを疑似体験できる『オンセンコース』、羊蹄山を360度方向から望む『エゾイチコース』、日本海へ流れ込む尻別川と併走する『尻別川河川コース』などを設定。



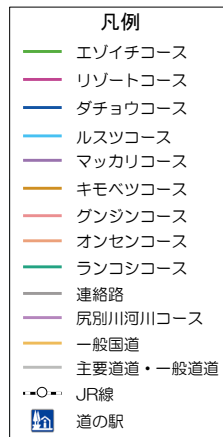
	延長	獲得標高	延長あたり1kmあたり獲得標高	最大標高
エゾイチ	49.2km	424m	8.6m	344m
リゾート	17.9km	211m	11.8m	263m
ダチョウ	26.8km	360m	12.1m	377m
ルスツ	9.2km	65m	7.1m	418m
キモベツ	6.5km	91m	14.0m	293m
マッカリ	11.5km	240m	20.9m	395m
グンジン	14.5km	142m	9.8m	450m
オンセン	44.Km	765m	17.3m	436m
ランコシ	37.1km	340m	9.2m	126m
連絡路A	4.2km	52m	12.4m	270m
連絡路B	5.1km	18m	3.5m	303m
連絡路C	0.9km	30m	34.1	325m
尻別川河川	23.8km	414m	17.4m	27m

### 【特に力を入れるべき施策】

**走行環境:** ルート案内看板、路面表示は概ね整備が進捗しており、今後は除草による看板の視認性向上や路面点検による補修箇所等のメンテナンスを実施

**受入環境:** トイレ、給水ポイントの充実に向けて、ルート沿いや近隣の施設などに協力を得ながら休憩施設を拡充。サイクリングの裾野拡大に向けたサイクリング機会の提供創出。

**情報発信:** ルートの情報発信(マップ等)に協力いただく協賛施設(サポーター)の拡大。



# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート(走行環境:ルート案内)

## 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

	R7年度末 整備済		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
交差点部	120	100%	0	0%	120	100%	120
単路部5km間隔	42	100%	0	0%	42	100%	42

■ 進捗した取組   
 ■ 進捗が遅れている取組   
 ■ 特に力を入れる取組

### 案内看板設置状況(交差点部)



【予告案内看板】(2018年度整備)



【分岐案内看板】(2018年度整備)

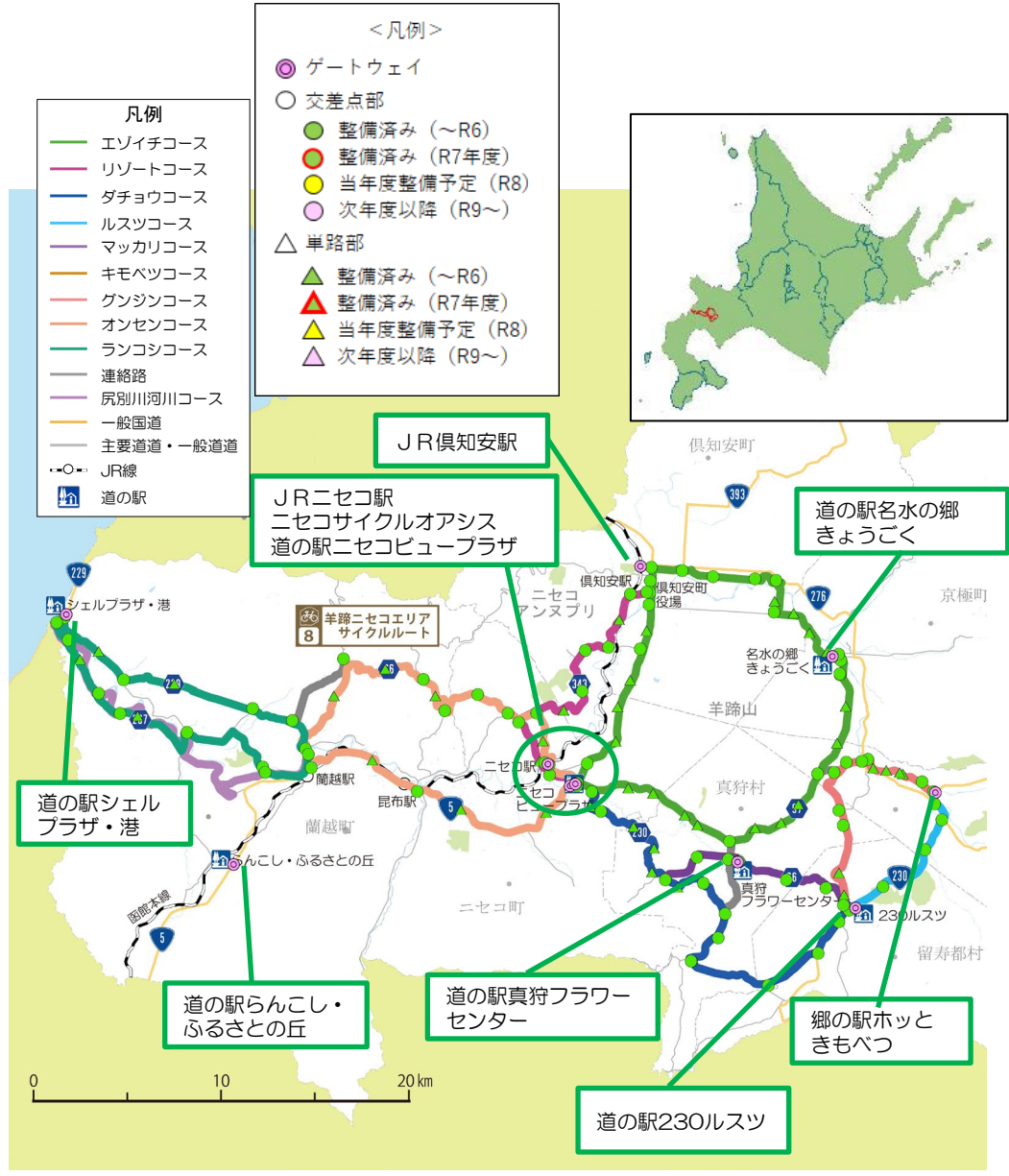


【分岐路面表示】  
(2018年度整備)

### 案内看板設置状況(単路部)



【単路部設置個所】(2018年度整備)



# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート(走行環境:安全性・注意喚起)

## 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

	R7年度末_整備済		うちR7年度中_整備		R8年度末_整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
【矢羽根】 主要交差点部	71	89%	0	0%	80	100%	80
【矢羽根】 急カーブ手前	36	95%	0	0%	38	100%	38
備考	トンネル無し						

- 進捗した取組
- 進捗が遅れている取組
- 特に力を入れる取組

### ●主要交差点部の路面表示



【国道5号】(2020年度整備)

### ●注意喚起標識



【道道343号】(2022年度整備)

### ●急カーブ手前の路面表示



【道道343号蘭越ニセコ倶知安線】  
(2020年度整備)



【道道343号蘭越ニセコ倶知安線】  
(2020年度整備)



# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート(受入環境)

## 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

### ゲートウェイ10箇所(必須項目6件)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
JR倶知安駅	6	100%	0	0%	6	100%	6
ニセコサイクルオアシス	6	100%	0	0%	6	100%	6
道の駅 ニセコビュープラザ	6	100%	0	0%	6	100%	6
JRニセコ駅	6	100%	0	0%	6	100%	6
道の駅 真狩フラワーセンター	6	100%	0	0%	6	100%	6
道の駅 230ルスツ	6	100%	0	0%	6	100%	6
郷の駅 ホツときもべつ	6	100%	0	0%	6	100%	6
道の駅 名水の郷きょうこく	6	100%	0	0%	6	100%	6
道の駅らんこし・ふるさとの丘	6	100%	0	0%	6	100%	6
道の駅 シェルプラザ・港	6	100%	0	0%	6	100%	6

### 休憩施設(目安20km/個所)、宿泊施設(目安60km/個所)

	R7年度末 整備累計			うちR7年度中 整備			R8年度末 整備累計			整備 予定数
	個所数	整備率	km/箇所	個所数	整備率	個所数	整備率	km/箇所		
休憩施設	3	8%	83.7	0	0%	3	8%	83.7	37	
宿泊施設	14	93%	17.9	0	0%	14	93%	17.9	15	

R7年度末のアクションプランにおける整備予定数  
 休憩施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=3/37、設置間隔は83.7km/箇所  
 宿泊施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=14/15、設置間隔は17.9km

※休憩施設(必須整備済み)間最大距離55.0km、休憩施設(すべて)間最大距離12.3km  
 ※宿泊施設(1項目以上整備)間最大距離42.6km

### 緊急時のサポート体制(必須4項目)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
緊急サポート	2	50%	0	0%	2	50%	4

進捗した取組 (青) 進捗が遅れている取組 (赤) 特に力を入れる取組 (緑)

### ●ゲートウェイ



【道の駅ニセコビュープラザ】

### ●休憩施設

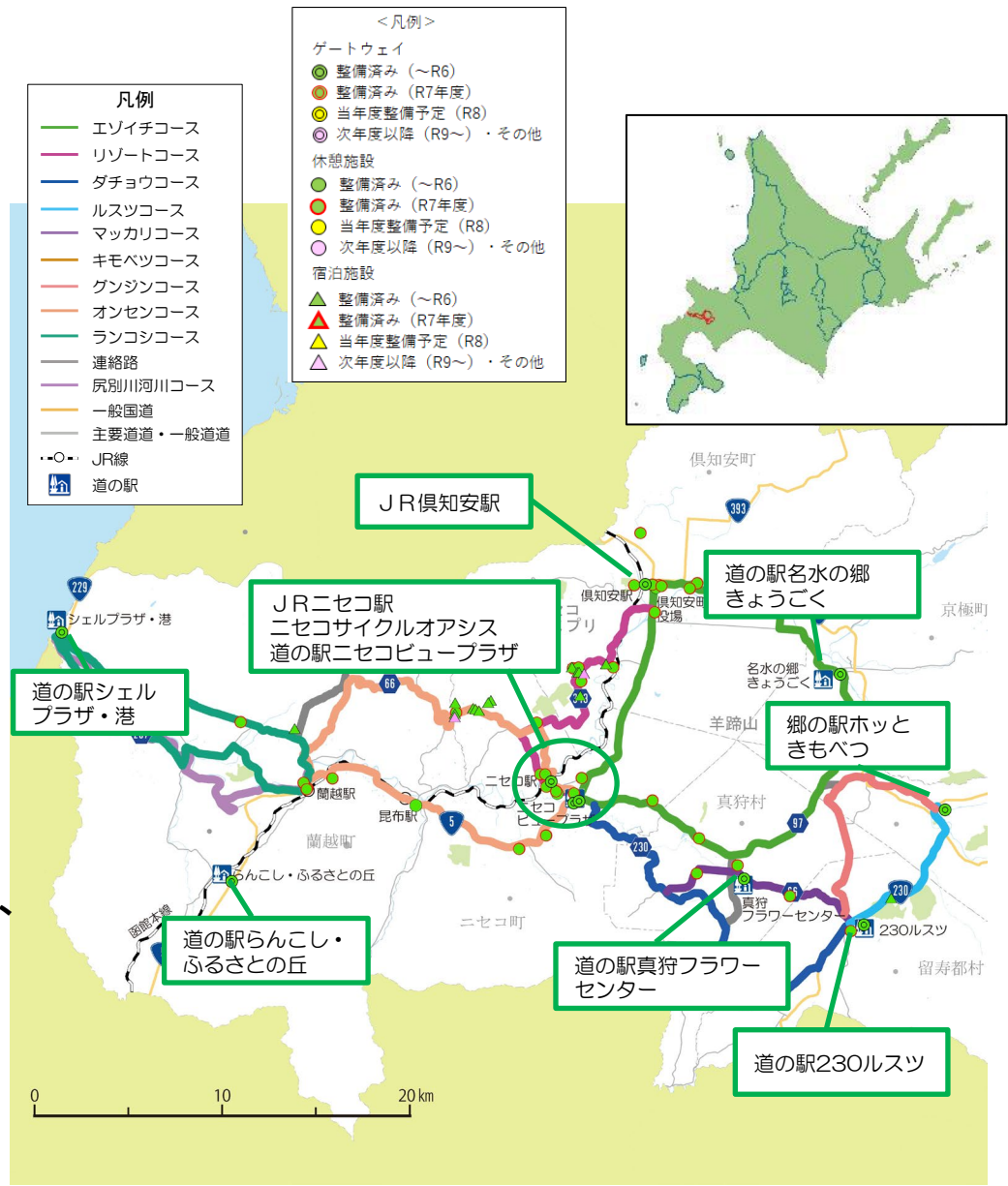


【ニセコ除雪ステーション】  
 (ニセコサイクルオアシス)

### ●緊急時のサポート体制



【緊急時サポート】



# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート(その他の受入環境)

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

### ●ガイドツアーの実施

ツアーガイドを養成し、来訪者のニーズに応じたサイクルツーリズムのリクエストに対応。地域のサイクリスト自ら地域のサイクルツアーを実施。

### ●レンタサイクルの状況

電動アシスト自転車を含むレンタサイクルを3町村で実施。

### ●イベントの開催

羊蹄ニセコワンダーサイクリングの実施。ワンダーサイクリングや「サイクル拠点」「サイクリスト・応援カー」「シェア・ザ・ロード啓発カー」開始式と併せて、自転車修理講習会を実施。

ニセコクラシック、HANAZONOヒルクライム等の全国規模の大会と連動した独自イベントを企画、実施予定(継続)。

### ●修理サービス

倶知安町内に修理部品を販売する自転車店あり。ニセコ除雪ステーションに設置した自動販売機を活用した自転車パーツの販売を検討。

サイクル拠点において、修理時の対応先として倶知安町内やコース周辺の自転車店や、出張修理サービス実施事業者を案内。

ルート内でサイクリスト応援カーの運用を開始。

### ●受入環境整備の充実・拡充に向けたニーズの調査

羊蹄ニセコワンダーサイクリングやニセコクラシック等のイベントに参加したサイクリストや、羊蹄ニセコエリアへの来訪者を対象にアンケート調査を実施し本エリアにおけるサイクリングに関するニーズや課題の調査を実施。

## ●イベントの開催



R6羊蹄ニセコワンダーサイクリング

## ●修理サービス(サイクリスト応援カー・自転車修理講習)

サイクリスト・応援カーがみなさんを応援します!

【取組期間】令和7年5月28日～10月末

サイクリストの万が一のトラブルに!  
「サイクリスト・応援カー」が工具等を無料貸出します!

ご利用方法

●ご利用にあたってのお願い



## ●受入環境整備の充実・拡充に向けたニーズの調査

羊蹄ニセコエリア  
サイクル環境改善に関する

WEBアンケートのお願い

より良い走行環境を目指して

調査方法

調査時期

アンケートに関するお問い合わせ



# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート(情報発信)

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

- **コミュニケーションサイトの周知**  
 リニューアルしたHPやサイクリングマップを活用したサイト周知を実施。ブログ、facebook、instagram、RidewithGPS やStrava等を活用しPR。(継続)  
 地域独自企画イベントで周知を実施【継続的に実施予定】。
- **ロゴマークの活用**  
 —
- **ルートマップの作成**  
 統一マップ作成マニュアルを踏まえたオリジナルマップを随時更新。ニセコサイクルオアシスでの掲示や、多言語化を検討。またサイクリスト向けのサービスを備える店舗情報の充実により、更なる実用化を目指す。
- **ルートのPR**  
 シーズン開始に向けてPR動画の作成やHPの更新を検討予定。

## ●サイクリングマップを活用したサイト周知

**エゾイチコース**  
 倶知安町, 北海道 49.2 km 424 m  
 ルート 10月26日, 2022

**リゾートコース**  
 倶知安町, 北海道 17.9 km 211 m  
 ルート 10月26日, 2022

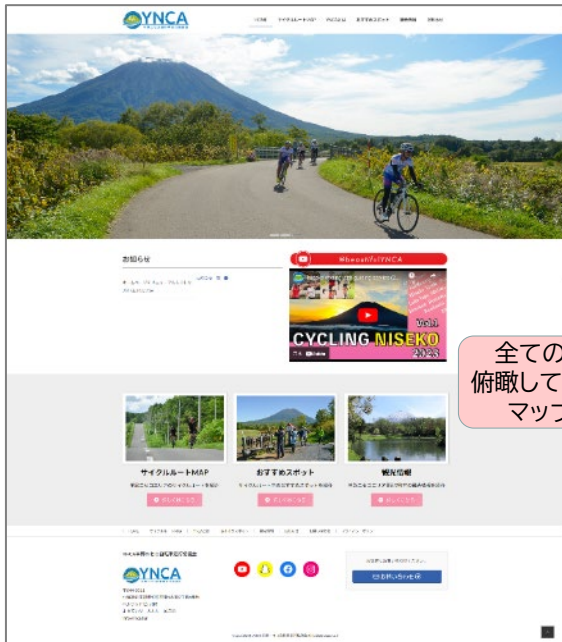
**ダチョウコース**  
 ニセコ町, 北海道 26.8 km 360 m  
 ルート 10月26日, 2022

**ルスツコース**  
 真狩村, 北海道 9.2 km 65 m  
 ルート 10月26日, 2022

※サイトでは全9コースを紹介

基幹コースである「エゾイチ」は、蝦夷富士・羊蹄山を一周約50kmで周遊。季節により変化する羊蹄山の眺望と、適度なアップダウンがあり小学生から十分に楽しみ、かつ快適に走れるコースとして紹介

## ●ルートのPR



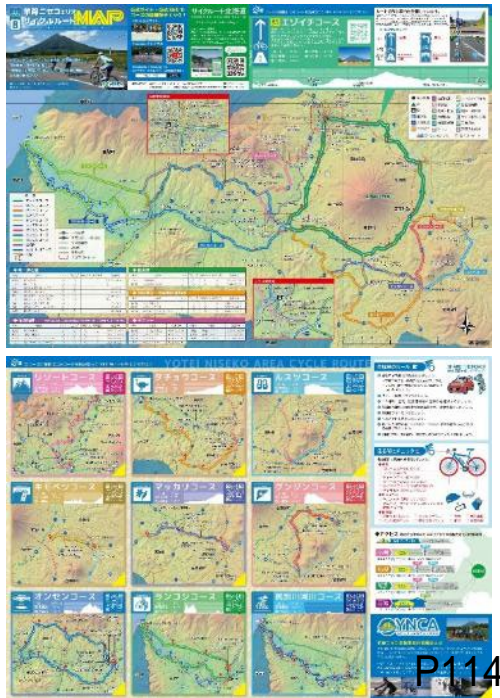
全てのコースを俯瞰して確認できるマップも用意

今年度新設したHP

## ●ルートマップの作成



Relive映像(スマホ版)



# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート(その他の取組)

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

- ・地方版自転車活用推進計画への位置づけ**  
 関連市町村:7自治体:現時点0% ⇒ 次年度以降 1自治体:14%  
 令和7年度以降 7自治体:100%
- ・ルート独自の取り組み**
  - 羊蹄ニセコワンダーサイクリング、サイクルガイド講習、セミナーの継続実施
  - 地域サイクルイベント支援(Niseko Classic 等)の継続実施
  - シェア・ザ・ロード啓発カーやポスターによるシェア・ザ・ロードの普及啓発の継続実施
  - 狭小路側帯における注意喚起、安全対策の継続実施、地域児童への自転車安全マナーの啓発
  - ニセコサイクルオアシスに設置した自動販売機での自転車パーツ等販売開始
  - サイクル拠点づくり(ルート周辺施設への呼びかけ、サイクル拠点の目印の設置)の継続実施
  - 自転車修理講習会の継続実施

### ニセコワンダーサイクリングの実施



### 地域サイクルイベントの支援



### シェア・ザ・ロードの普及啓発活動



### 安全マナーの啓発



### 自転車活用推進計画の策定の推進



※YNCA総会にて自転車活用推進計画の概要を説明

**地方版自転車活用推進計画について**

(目次)

1. 地方版自転車活用推進計画について
2. 地方版自転車活用推進計画策定の意義・メリット
  - ① 交付金による自転車通行空間の整備促進
  - ② 地域の魅力や課題に対応した施策の推進
  - ③ 持続可能な地域づくりへの貢献

令和7年7月  
YNCA総会資料

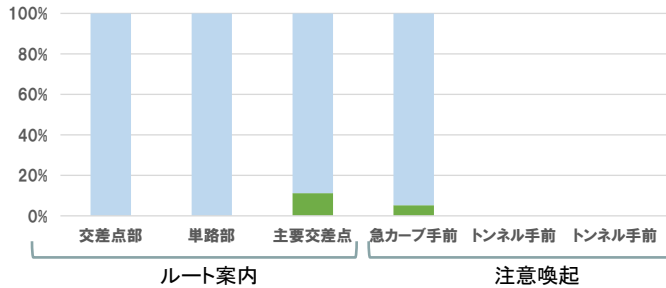
# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

## 1. 走行環境



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目		取組実績		取組推進予定			
				令和7年度の整備数量 (単年度)	令和7年度末までの整備数量 (累計)	令和8年度の整備予定数量 (単年度)	令和8年度末までの整備予定数量 (累計)	令和9年度以降の整備予定数量 (累計)	
① ルート案内	ルートが右左折で分岐する交差点で「予告」「分岐」「確認」の案内看板シールを双方向に設置する <small>※単路部は5km間隔で双方向に案内を設置。設置にあたっては、道路附属物等の支柱への「案内看板シール」を基本としつつ、適切な支柱が無い場合には「案内用の路面表示」によりルート案内を設置する</small>	案内看板シール設置【交差点部】	120 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	120 100%	0 0%	120 100%	120 100%
		案内看板シール設置【単路部、5km間隔】	42 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	42 100%	0 0%	42 100%	42 100%
		路面表示(矢羽根)設置【主要交差点部】	80 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	71 89%	9 11%	80 100%	80 100%
		路面表示(矢羽根)設置【急カーブ手前】	38 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	36 95%	2 5%	38 100%	38 100%
② 走行環境の安全性・注意喚起	国道×道道以上の交差点分岐後に10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	0 (必要数)	設置数 整備率	- -	- -	- -	- -	- -
		注意喚起看板設置【トンネル手前】	0 (必要数)	設置数 整備率	- -	- -	- -	- -	- -
	トンネルの手前に10m間隔で矢羽根を2個以上路面表示(矢羽根)を設置する	0 (必要数)	設置数 整備率	- -	- -	- -	- -	- -	
	見通しの悪いトンネルの手前には、注意喚起看板を合わせて設置する	0 (必要数)	設置数 整備率	- -	- -	- -	- -	- -	

【整備進捗率の推移】



<凡例>

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

※赤太線囲みは、R7年度に整備が進んだ項目  
 ※黒太線囲みは、100%の項目

・案内看板シール(交差点部・単路部)においては前年度までですべて設置済み。  
 ※トンネルはルート上に無し

# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

## 2. 受入環境

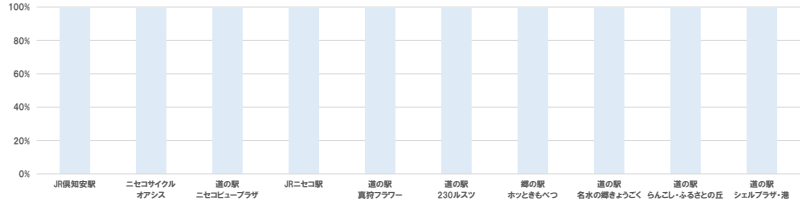
現状 → 取組推進 → 取組完了

現状 → 取組推進 → 取組完了

活動メニュー	対象施設	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和7年度 の整備状況 (単年度)	令和7年度末 までの整備状況 (累計)	令和8年度の整備予定 (単年度)	令和8年度までの整備 予定(累計)	令和9年度の整備予定 (単年度)
ルート沿線の交通拠点(ハートウェイ)の整備	JR 倶知安駅	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
	休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○	
		0/6	6/6	0/6	6/6	6/6	
	JR ニセコ駅	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
トイレの設置		-	○	-	○	○	
水分補給(自動販売機・飲料水の提供)		-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○		
	0/6	6/6	0/6	6/6	6/6		
道の駅 名水の郷まよこ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○	
	サイクルラック	-	○	-	○	○	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○		
	0/6	6/6	0/6	6/6	6/6		
道の駅 230ルーツ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○	
	サイクルラック	-	○	-	○	○	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○		
	0/6	6/6	0/6	6/6	6/6		
道の駅 真狩フラワーセンター	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○	
	サイクルラック	-	○	-	○	○	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○		
	0/6	6/6	0/6	6/6	6/6		

活動メニュー	対象施設	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和7年度 の整備状況 (単年度)	令和7年度末 までの整備状況 (累計)	令和8年度の整備予定 (単年度)	令和8年度までの整備 予定(累計)	令和9年度の整備予定 (単年度)
ルート沿線の交通拠点(ハートウェイ)の整備	道の駅 ニセコ ニセコエコーパーク	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
	休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○	
		0/6	6/6	0/6	6/6	6/6	
	道の駅 シエルプラザ・港	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
トイレの設置		-	○	-	○	○	
水分補給(自動販売機・飲料水の提供)		-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○		
	0/6	6/6	0/6	6/6	6/6		
道の駅 らんこし・ふるさとのかほ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○	
	サイクルラック	-	○	-	○	○	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○		
	0/6	6/6	0/6	6/6	6/6		
道の駅 ホツトキモエ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○	
	サイクルラック	-	○	-	○	○	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○		
	0/6	6/6	0/6	6/6	6/6		
道の駅 ニセコ サイクルパークオアシス	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○	
	サイクルラック	-	○	-	○	○	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○		
	0/6	6/6	0/6	6/6	6/6		

【整備進捗率の推移】



<凡例>

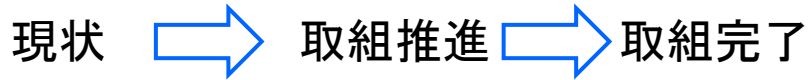
- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

※黒太線囲みは、100%の箇所

・前年度までにすべて整備が完了している。

# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

## 2. 受入環境



活動メニュー	実施内容	整備予定数	整備実績		整備予定			令和7年度時点整備率	令和8年度予定整備率	
			令和7年度の整備状況(単年度)	令和7年度末までの整備状況(累計)	令和8年度の整備状況(単年度)	令和8年度末までの整備状況(累計)	令和9年度の整備状況(累計)			
(サイクルステーション)の整備 休憩施設	必須項目	休憩施設の設置間隔(目安:1か所/20km)(必須項目満足施設)	37	0	3 1箇所/83.7km	0	3 1箇所/83.7km	3	8.1%	8.1%
		サイクルラックの設置	37	1	11	0	11	11	29.7%	29.7%
		トイレの設置	37	1	30	0	30	30	81.1%	81.1%
		水分補給設備の整備(自動販売機・飲料水の提供)	37	0	21	0	21	21	56.8%	56.8%
		休憩スペース・設備の有無(屋根付きのテーブル・椅子等)	37	0	20	0	20	20	54.1%	54.1%
	その他の項目	空気入れの貸出	37	0	7	0	7	7	18.9%	18.9%
		必要な物品の販売(タイヤチューブ、パーツ、携行食等)	37	0	2	0	2	2	5.4%	5.4%
		必要な情報の提供(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)	37	0	4	0	4	4	10.8%	10.8%
		工具の貸出	37	0	6	0	6	6	16.2%	16.2%
		サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	37	0	4	0	4	4	10.8%	10.8%
宿泊施設の整備	実施内容	WiFi	37	1	5	0	5	5	13.5%	13.5%
		宿泊施設の設置間隔(目安:1か所/60km)(1項目以上満足施設)	15	0	14 1箇所/17.9km	0	14 1箇所/17.9km	14	93.3%	93.3%
		室内(フロント、ロビー、客室等)で自転車の預かり・保管	15	0	11	0	11	11	73.3%	73.3%
		フロント等にて荷物の保管	15	0	9	0	9	9	60.0%	60.0%
		洗濯機の設置	15	0	11	0	11	11	73.3%	73.3%
		宅配の受け取り	15	0	7	0	7	7	46.7%	46.7%
		洗車施設	15	0	6	0	6	6	40.0%	40.0%
		日帰り利用も可能なシャワー設備	15	0	9	0	9	9	60.0%	60.0%

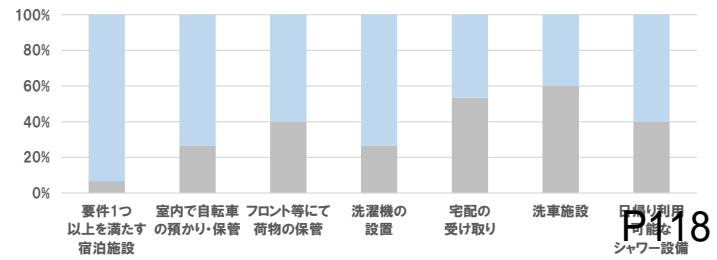
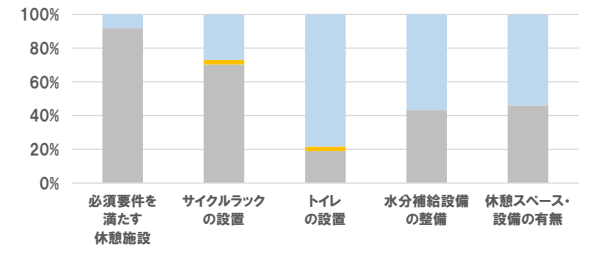
※赤太線囲みは、R7年度に整備が進んだ項目(継続を含む)

<凡例>

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

活動メニュー	実施内容	整備進捗率		
		令和7年度までの備状況	令和8年度整備予定	令和9年度以降整備予定
緊急時のサポート	緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報等に関する情報提供	未	未	実施予定
	緊急通報が可能なように携帯電話のカバー面に全線が含まれている ※含まれていない場合には一定間隔で緊急連絡が可能な公衆又は非常電話が存在する	未	未	実施予定
	トラブル時の自転車メンテナンスおよび自転車搬送サービスの提供	実施	継続	継続
	上記サービスについて、サイクリストが緊急時に利用するために必要な情報提供	実施	継続	継続

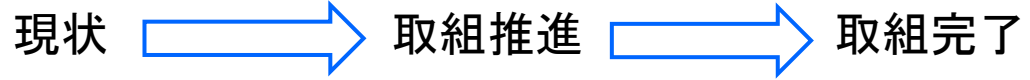
【整備進捗率の推移(上段:休憩施設、下段:宿泊施設)】



- ・R7年度では一部の休憩施設で整備が進捗
- ・サポートカーは継続

# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

## 3. 情報発信



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	実施の有無	取組推進予定	
			現時点 (令和7年度)	令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
コミュニティの周知	コミュニケーションサイトをより多くのサイクリストに周知しルートの評価をして頂くために、ポスターやサイクリングマップ、各種イベントでのPRなどを積極的に行う	YNCA公式HPの新設ポスター・サイクリングマップを活用したサイト周知	実施済	継続	継続
		各種イベントでのサイトPR実施	地域独自企画イベントで実施	継続	継続
ロゴマークの活用	サイクルツーリズムの活動を実施するために必要な資金を得るために、ロゴを用いた商品を作成し、販売することができる	ロゴを用いた商品を作成・販売	現時点では未検討	今後検討	今後検討
ルートマップの作成	ルートの起終点の交通拠点(空港及び鉄道主要駅等)やサイクルステーション等で配布するサイクルマップは以下に準拠して作成する  ※マップ作成要項: ロゴマーク、地図、ルート図、高低差、施設情報(ビューポイント、トイレ、食事・休憩施設、宿泊施設、サポート施設等)を必ず記載することとする。その他の情報を記載することも可能	記載内容に沿ったマップ作成	実施済	内容の更新、充実を検討(継続)	内容の更新、充実を検討(継続)
		マップの多言語化実施	未実施	今後検討	今後検討
ルートのPR	各種フォーラムや全国的なイベント、配信サイトを通じたPRを行う	関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施	未実施	今後検討	継続

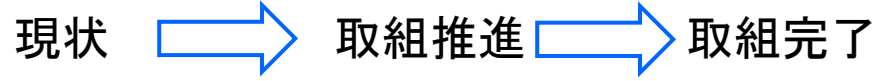
※赤太線囲みは、R7年度に取組が進んだ項目(継続取組中を含む)

# 羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

## 4. その他の取組



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	目標値	現時点(令和7年度) ※計画策定済み自治体数	取組推進予定	
					令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
へ活地方位置づけ計画	ルート及び取組を市町村の自転車活用推進計画に位置付け、継続的かつ主体的に質の高いサイクルツーリズム環境の提供に努める。	サイクルルート上に立地する自治体(通過自治体)において、地方版自転車活用推進計画を策定	ルート沿線地域における計画策定自治体数の目標値	計画策定済み自治体数	策定自治体数【累計】	策定自治体数【目標値】
				1	1	7
				進捗率	進捗率	進捗率
			7	14%	14%	100%



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	現時点(令和7年度)	取組推進予定	
				令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
取組みの独自ルート	ルート独自の取組の実施有無 ※サイクルツーリズム推進やルートPR等の取組のうち、ルート独自(ルート協議会やルート沿線市町村等)で実施している取組があれば具体的に記載	・ツアーガイド受講	・ツアーガイド養成の継続的実施 ・ツアーメニュー作り	継続的な実施	継続的な実施
		・羊蹄ニセコワンダーサイクリングの実施	・羊蹄ニセコワンダーサイクリングの実施	継続的な実施	継続的な実施
		・地域サイクルイベントへの支援	・地域の自転車レースへの参画、大会運営をサポート ・地域サイクルイベントの発着拠点にサイクルオアシスを活用	継続的な実施	継続的な実施
		・シェア・ザ・ロードの普及啓発	・関係機関(自治体、警察、関連団体等)と連携しPR(ポスター掲示)を実施中 ・地元道路維持管理者や地元事業者(バス事業者、運送業者、飲料業者他)と連携し、事業車両にシェアザロード啓発ステッカーを貼付	継続的なシェアザロード啓発協力事業者の募集	継続的な実施
		・狭小路側帯における注意喚起・安全対策	・狭小路側帯道路において注意喚起看板の設置(遺道) ・狭小路側帯道路の路肩拡張(国道5号)	継続的な実施	継続的な実施
		・サイクルオアシスでの自動販売機の設置、物販	・道路協力団体に登録後、サイクルオアシスへ自動販売機を設置し飲料販売開始	常駐スタッフ又は自動販売機による物販	継続的な実施
		・サイクルマップ作成	・協賛店の募集 ・協賛店の広告を掲載したサイクルマップの作成(検討中)	継続的な実施	継続的な実施
		・サイクル拠点づくり	・受入環境整備に向けて、サイクルルート周辺の宿泊施設、飲食店等にサイクルラックや補修工具の設置を呼びかけ	継続的な実施	継続的な実施
		・自転車修理講習会	・協力店にはサイクル拠点認証の目印(のぼり等)を設置し、サイクリストが立ち寄りやすい環境の構築を目指す 技能向上のための講習会を実施	サイクルシーズン前の実施	継続的な実施
		・サイクリスト応援カー	・地元道路維持関係者と協力し「サイクリスト応援カー」を実施、道路/パトロールカーへステッカーを貼付し自転車修理工事を依頼	継続的な実施	継続的な実施

※赤太線囲みは、R7年度に取組が進んだ項目(継続取組中を含む)

**令和8年度**

**オロロンライン・サイクルルート アクションプラン**

---

**令和8年2月27日**

**オロロンライン・サイクルルート連絡会議**

# オロロンライン・サイクルルート ルート概要

## ○オロロンライン・サイクルルート連絡会議

- ・事務局 留萌観光連盟(各市町村観光協会)
- ・構成員 <民間>シーニックバイウェイ萌える天北オロロンルート運営代表者会議、留萌アウトドア観光ネットワーク会議
- <行政>留萌市・増毛町\*・小平町・苫前町・羽幌町・遠別町・天塩町\*・初山別村  
留萌振興局、留萌開発建設部、留萌建設管理部

※増毛町は⑦石狩北部・増毛サイクルルート、天塩町は①きた北海道ルートにも属している

## ○連絡会議の設立目的

- ・ サイクルツーリズムの振興により、留萌地域の広域的な観光資源を活かした広域的な周遊観光等の促進や地域経済の活性化、サイクリストに優しい地域づくり等の「**自転車観光まちづくり**」を実現する。
- ・ 自転車以外のアクティビティとの運動・連携も積極的に取り入れ、留萌地域の自然環境を楽しめる**アウトドア観光を総合的に創出**する。
- ・ 隣接するサイクルルート(きた北海道ルート、石狩北部・増毛サイクルルート)との接続を目指すことで、**広域的なサイクルネットワークの構築**を実現する。

## ルートの魅力

### ○キャッチフレーズ

- ・ 北海道の左上。日本海絶景ロード・オロロンライン

### ○主な経由地

- ・ 北海道の国定公園：暑寒天売焼尻国定公園
- ・ 北海道遺産：増毛の歴史的建物群(旧商家丸一本間家、国稀酒造、増毛小学校旧校舎)、黄金岬、留萌のニシン街道(旧佐賀家漁場、旧花田家番屋、岡田家)、天塩川

## ゲートウェイ(ルートへの入口となる拠点施設)の考え方

・ルートへの入口となるゲートウェイは、以下の機能を有した2か所を設置。

### ①道の駅「るもい」

・機能：マップ配布、駐車場、サイクルラック、トイレ、給水、休憩スペース、工具・メンテナンススペース、レンタサイクル、JNTO観光案内所(パートナー)



道の駅「るもい」

### ②道の駅「てしお」

・機能：マップ配布、駐車場、サイクルラック、トイレ、給水、休憩スペース、工具・メンテナンススペース、レンタサイクル、JNTO観光案内所(パートナー)



道の駅「てしお」

- ・ルート：約145km
- ・通過市町村：増毛町、留萌市、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町



# オロロンライン・サイクルルート 活動概要報告

## ルートが考えるターゲット

### ○ルートが考えるターゲットについて

- ・基幹ルート(オロロンライン)はツーリングやバイクキャンプなどの中上級者層及びスポーツバイクビギナーを対象。
- ・地域ルート(増毛町周辺エリアや留萌川エリアなど)はその地域のグルメや歴史等の観光資源を活かし、ファミリー層やライト層を対象。



基幹ルート (オロロンライン)

ツーリングやバイクキャンプ志向のほか、スポーツバイクビギナーもターゲットにしていきたい



地域ルート (増毛町)

増毛町内を周遊する地域ルートが令和4年度に策定(石狩北部・増毛ルートの地域ルートと重複)増毛町以外でも地域ルートの開発を進め、ファミリー層やライト層など、あらゆる世代が自転車に乗る機会を創出していきたい



地域ルート候補 (留萌川)



地域ルート候補 (天塩川)

## 現在、力を入れている取り組みについて

### ○走行環境や受入環境、情報発信等で現在力を入れていること

- ・地域の魅力を満喫し、地域振興に寄与するサイクルコースの開発
  - ▶ サイクルコースの開発を官民連携で実施。
  - ▶ サイクルコース点検会としても継続的に実施予定。
- ・サイクルイベントの実施やレンタサイクルの拡充
  - ▶ あらゆる世代が自転車に乗れる環境を創出。



基幹ルートを連絡会議のメンバーで走行し、自転車目線で、オロロンライン・サイクルルートの現状を再確認



留萌川サイクリングルート

既存の河川堤防コースの磨き上げとして、仮設案内看板を官民で連携して設置



サイクルロゲイニング

磨き上げた留萌川サイクリングルートイベントにも活用



天塩川下流サイクルツーリズム振興

北海道かわまちづくりと連携し、地域のサイクルルート開発を推進



道の駅もい レンタサイクル

あらゆる世代が自転車に乗れるように、電動のレンタサイクルを導入



サイクルラック 二次元コード

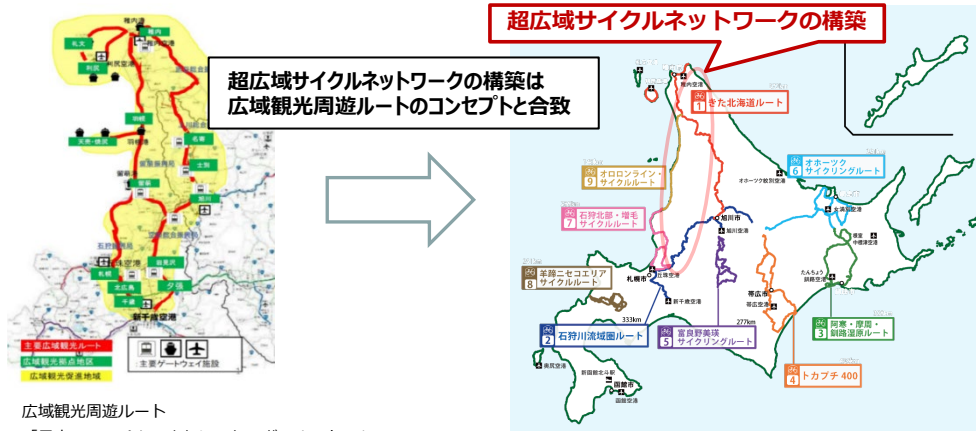
サイクルラックに二次元コードを貼り付け、サイクルマップの普及・誘導

# オロロンライン・サイクルルート 活動概要報告

## 将来(次年度以降)取り組んでいきたいことについて

### ○超広域サイクルネットワークの構築

既存のサイクルルートの連携を強化し、道央圏と道北圏を循環できる総延長700kmを超える“超広域サイクルネットワーク”の構築を目指す考え。



広域観光周遊ルート

「日本のてっぺん。きたほっかいどうルート。」

出典：観光庁HP <https://www.mit.go.jp/common/001191172.pdf>

### ○路線バスとの連携

オロロンラインのワンウェイ化(公共交通等への乗り換えにより自転車片道走行可能とすること)を実現するため、路線バスでの輸送を効率化していきたい。



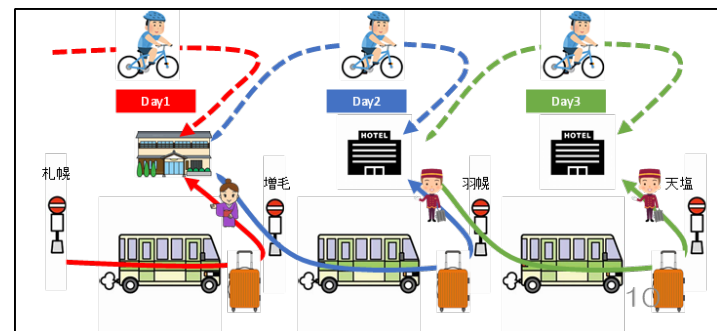
## 課題について

### ○現在、直面している課題について

- ・オロロンライン・サイクルルートを支える事業者・担い手育成の支援。(サイクルツーリズムに関係する宿泊事業者、レンタサイクル事業者、スポーツバイクの取り扱いにも対応できる自転車販売店舗、電動アシスト自転車の充電受入体制、ガイド事業者等)
- ・サイクルツーリズムのコンテンツで収益性を確保し、継続した取組としていけるか。
- ・路線バスとの連携を進めていくため、「サイクルトレイン・サイクルバス導入の手引き」も参考にしているが、車内に自転車を持ち込みする際のルールが明確でないため、バス事業者が自社ルールだったり、各社バラバラの対応にもなっているのが現状。公共交通へ自転車を持ち込む際の統一ルールの検討整備が必要と考える。

### ○将来、取り組みたい事項に関する課題について

- ・手ぶらサイクルやサイクルバスなどの運送  
事象者や交通事業者等との連携による観光MaaSの実現に向け、実証実験を行っていききたいため、進め方のアドバイスをいただきたい。



手ぶらサイクルのイメージ

# オロロンライン・サイクルルート 基幹ルートのステージについて

## ステージの考え方

【ステージの検討状況】  
検討中

### 【ステージの考え方】

約145kmの距離であり、留萌地域を南北に縦断する国道がメインのルート。南側の増毛～小平区間は、平坦なコースが特徴で、比較的ビギナーでも快適に走行できるコース。北側の苫前～初山別の区間は坂道が多く、電動バイクがあると快適に走行可能である。そのため、ルートの特色に応じて、レンタサイクルの拡大や地域ルートの開発も合わせながらステージ分けを検討していく予定。



### 【それぞれのステージの特色について】

ステージ1 区間：増毛駅～道の駅「風Wとままえ」

【特徴】日本海沿いの潮風を感じながら、走り抜けるルート

【距離】61km

【難易度】初心者、初級者～中級者

【特に力を入れるべき施策】

- ① 走行環境：案内、注意喚起すべて実施済みのステージであるため、今後は、休憩施設までの距離表示等の看板設置などを検討
- ② 受入環境：道の駅等、休憩施設の機能強化
- ③ 情報発信：サイクルマップの作成、多様な媒体での広報



ステージ2 区間：道の駅「風Wとままえ」～道の駅「てしお」

【特徴】風車、牧場が広がる横を走り抜けるルート

【距離】69km

【難易度】中級者～上級者

【特に力を入れるべき施策】

- ① 走行環境：案内、注意喚起看板の整備、路面の整備継続
- ② 受入環境：道の駅等、休憩施設の機能強化
- ③ 情報発信：サイクルマップの作成、多様な媒体での広報



# オロロンライン・サイクルルート(走行環境:ルート案内)

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

	R7年度末_整備済		うちR7年度中_整備		R8年度末_整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
交差点部	27	66%	1	2%	28	68%	41
単路部5km間隔	32	52%	6	10%	45	73%	62

進捗した取組    
  進捗が遅れている取組    
  特に力を入れる取組

### ●案内看板設置状況(交差点部)



予告案内看板



分岐案内看板

### ●案内看板設置状況(単路部)



隣接ルートとの接続交差点の分岐表示



単路部(5km間隔)設置個所



# オロロンライン・サイクルルート(走行環境:安全性・注意喚起)

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

	R7年度末_整備済		うちR7年度中_整備		R8年度末_整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
【矢羽根】 主要交差点部	52	88%	14	24%	59	100%	59
【矢羽根】 急カーブ手前	2	100%	0	0%	2	100%	2
【矢羽根】 路肩幅員の減少箇所 (10m間隔)	27	38%	4	6%	72	100%	72
備考	ルート上にトンネル無し。路肩減少箇所への矢羽根設置は独自の取り組み。						

進捗した取組   
  進捗が遅れている取組   
  特に力を入れる取組

## ●主要交差点部の路面表示(国道231号、国道232号)



## ●急カーブの路面表示(国道232号)



## ●幅員減少箇所の路面表示(国道232号)



- 路面表示・・・第3回会議資料 資料3-2より
- ・主要交差点部
  - ・急カーブ手前
  - ・トンネル手前(オロロンライン該当なし)
  - ・路肩幅員の減少変化点(オロロンライン独自ルール)



# オロロンライン・サイクルルート(受入環境)

○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

・ゲートウェイ2箇所(必須項目6件)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
道の駅「るもい」	6	100%	0	0%	6	100%	6
道の駅「てしお」	6	100%	0	0%	6	100%	6

・休憩施設(目安20km/箇所)、宿泊施設(目安60km/箇所)

	R7年度末 整備累計			うちR7年度中 整備			R8年度末 整備累計			整備 予定数
	箇所数	整備率	km/箇所	箇所数	整備率	箇所数	整備率	km/箇所		
休憩施設	10	100%	14.5	0	0%	10	100%	14.5	10	
宿泊施設	6	100%	24.2	0	0%	6	100%	24.2	6	

R7年度末のアクションプランにおける整備予定数  
 休憩施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=10/10、設置間隔は14.5km/箇所  
 宿泊施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=6/6、設置間隔は24.2km

※休憩施設(必須整備済み)間最大距離24.4km、休憩施設(すべて)間最大距離 24.4km  
 ※宿泊施設(1項目以上整備)間最大距離 37.9km

・緊急時のサポート体制(必須4項目)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
緊急サポート	3	75%	0	0%	3	75%	4

進捗した取組    進捗が遅れている取組    特に力を入れる取組

## ●ゲートウェイ



## ●休憩施設(10箇所)



## ●宿泊施設(6箇所)



# オロロンライン・サイクルルート(その他の受入環境)

## ○令和8年(2026年)3月までに実施する取組内容

- ・ルート上の迂回を図るための代替交通手段  
路線バスの輸送の効率化を継続して検討
- ・ガイドツアーの実施  
隣接ルートと連携した超広域ライドツアーを検討。
- ・レンタサイクルの状況  
電動アシスト自転車を含む多様なレンタサイクルを6市町村で展開中。
- ・イベントの開催  
サイクルロゲイニングを開催。スタンプラリーを開催
- ・トラブル時の自転車配送サービス  
路線バスの活用可能性を検討中

## ●サイクル工具の貸出サービス



Free Use Of Bicycle Pump  
And Repair Tools

### 自転車用工具 無料貸出中

空気入れ      工具 etc...

管理棟1階  
観光コンシェルジュデスクへ  
お声がけください

RUM 道の駅 るもい

## ●サイクリスト応援カー

道路・河川パトロールカーに搭載した空気入れ・修理道具を無料で貸し出し、サイクリストを応援。  
交通安全に向けて自転車御守を作成し、管内の道の駅等で配布。



サイクリスト応援カー出発式



車体のステッカー

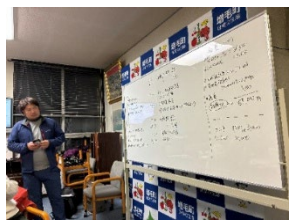


空気入れ・修理道具

## ●超広域サイクルネットワークの構築に向けて



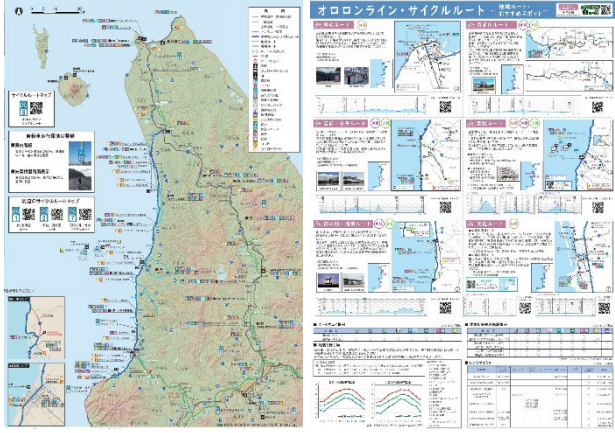
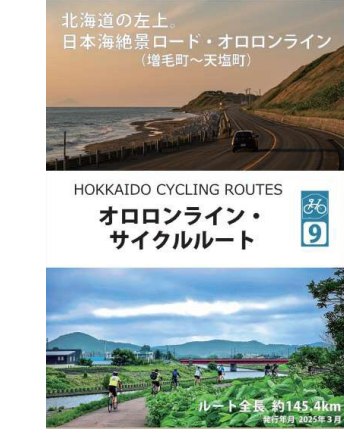
JCTA認定サイクリングガイドの養成講習会in増毛町の開催  
(接続ルート関係者も参加)



# オロロンライン・サイクルルート(情報発信)

- 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容
- ・コミュニケーションサイトの周知  
サイクルマップ及びQRコードを作成し、サイトの情報を掲載。
  - ・ロゴマークの活用  
サイクルルート連絡会議の中で検討。
  - ・ルートマップの作成  
統一マップマニュアルを踏まえ作成更新。
  - ・ルートのPR  
地域イベント・サイクリスト向けサイト等でのルートのPR実施、継続予定。

## ●ルートマップの作成



オロロンライン・サイクルルートマップ

## ●二次元コードの普及・誘導

サイクルラックへの二次元コードによるサイクルマップの普及・誘導(コミュニケーションサイト、サイクルマップにジャンプ)



## ●配信サイト、観光マップでのルートPR



## ●自転車お守りカード



# オロロンライン・サイクルルート(その他の取組)

- 令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容
  - ・地方版自転車活用推進計画への位置づけ
    - 関連市町村:8自治体: 現時点 1自治体13%⇒次年度 1自治体:13%
  - ・ルート独自の取り組み(以下はこれまでに実施した取組)
    - オロロンライン・サイクルルート点検会
    - サイクリストウェルカムキャンペーン
    - サイクルロゲイニング
    - GO!GO!サイクル×キャンプinオロロンライン

## ●オロロンラインサイクルルート点検会(令和7年度)



## ●サイクリストウェルカムキャンペーン

**ようこそオロロンライン サイクルルートへ!**

**道の駅るもいサイクリストウェルカムキャンペーン2025**

実施期間 2025年(令和7年) 6月3日火～9月28日日

サイクリストの皆様へ「るもいのお菓子」をプレゼント!

アンケートにご協力をお願いします!

期間中アンケートにご協力をお願いします! そのお礼、さくら餅をプレゼントします。るもいのお菓子を全額負担いたします。送付先のないお住居内宛送付はキャンセルとなります(お断りさせていただきます)

※引換券はここら

管理棟 ⑧ 観光コンシェルジュデスク 開館時間 9:00～17:00

原則として、期間中お一人様1回とさせていただきます

⑨ オロロンライン・サイクルルート連絡会議



## ●サイクルロゲイニング

**ロゲイニング in るもい**

2025年(令和7年) 5月17日(土)

10:00スタートII / 終了予定 ランクアロは10:30 サイクルルートは11:00

受付 9:10～9:30

主催:道の駅るもい指定管理者 NPO法人留萌観光協会

期先:増毛 幸川 080-3393-9546(コロナ対策専用) 期間10:00～17:00

## ●GO!GO!サイクル×キャンプinオロロンライン

**GO!GO! サイクル×キャンプ**

9/13 sat ~ 9/14 sun in オロロンライン

1. 日本海沿岸の「オロロンライン・サイクルルート」を自転車で北上!

2. ゴールのキャンプ場でBBQ(BBQ)を楽しもう!

スタート 道の駅「るもい」(留萌市)

ゴール 志摩ス夕陽ヶ丘オートキャンプ場(活断層) 日本海、野幌に広がる

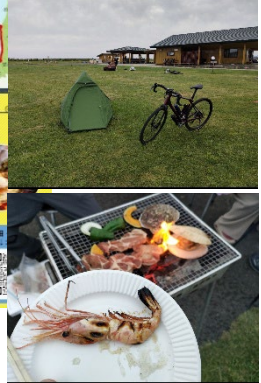
主催者 地域の海産物、道の駅のジンドスカン、野菜など(予定)

参加料 無料

定員 30名

申込期間 9月13日(水)まで

主催:道の駅るもい指定管理者 NPO法人留萌観光協会



## ●地方版自転車活用推進計画の策定(増毛町R7.2.5)

増毛町自転車活用推進計画

◎◎ 増毛町自転車活用推進計画 ◎◎

令和7年2月

増毛町自転車活用推進計画

第3章 施策展開

3-1 計画目標

本町におかれましては、上記「計画目標」を踏まえ、以下の取り組みを推進いたします。

目標1 サイクルツーリズムを推進し地域の活性化

目標2 安全で快適な自転車利用環境の確保

目標3 自転車利用の拡大による地域活性化の促進

市街地の自転車ネットワーク検討

市街地の自転車ネットワーク検討

市街地の自転車ネットワーク検討

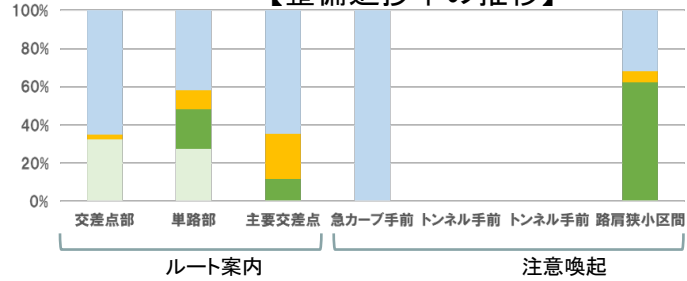
# オロロンライン・サイクルルート アクションプラン一覧

## 1. 走行環境



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目		取組実績		取組推進予定			
				令和7年度の整備数量 (単年度)	令和7年度末までの整備数量 (累計)	令和8年度の整備予定数量 (単年度)	令和8年度末までの整備予定数量 (累計)	令和9年度以降の整備予定数量 (累計)	
① ルート案内	ルートが右左折で分岐する交差点で「予告」「分岐」「確認」の案内看板シールを双方方向に設置する <small>※単路部は5km間隔で双方方向に案内を設置。設置にあたっては、道路附属物等の支柱への「案内看板シール」を基本としつつ、適切な支柱が無い場合には「案内用の路面表示」によりルート案内を設置する</small>	案内看板シール設置【交差点部】	41 (必要数)	設置数 整備率	1 2%	27 66%	0 0%	28 68%	41 100%
		案内看板シール設置【単路部、5km間隔】	62 (必要数)	設置数 整備率	6 10%	32 52%	13 21%	45 73%	62 100%
		路面表示(矢羽根)設置【主要交差点部】	59 (必要数)	設置数 整備率	14 24%	52 88%	7 12%	59 100%	59 100%
		路面表示(矢羽根)設置【急カーブ手前】	2 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	2 100%	0 0%	2 100%	2 100%
② 走行環境の安全性・注意喚起	国道×道道以上の交差点分岐後に10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	— (必要数)	設置数 整備率	— —	— —	— —	— —	— —
		路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	— (必要数)	設置数 整備率	— —	— —	— —	— —	— —
		注意喚起看板設置【トンネル手前】	— (必要数)	設置数 整備率	— —	— —	— —	— —	— —
		路面表示(矢羽根)設置【路肩幅員減少箇所】	72 (必要数)	設置数 整備率	4 6%	27 38%	45 63%	72 100%	72 100%

【整備進捗率の推移】



<凡例>

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

※赤太線囲みは、R7年度に整備が進んだ項目  
※黒太線囲みは、100%の項目

・単路部はR7年度に6(10%)進捗し、R7年度末で52%の進捗率。  
・交差点分岐の矢羽根はR7年度に14(24%)進捗し、R7年度末で88%の進捗率。

# オロロンライン・サイクルルート アクションプラン一覧

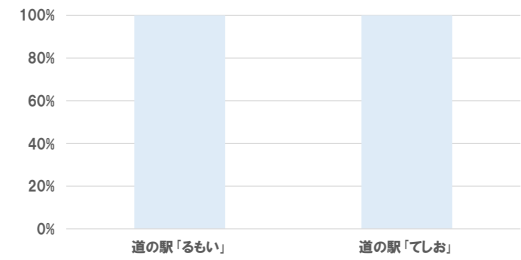
## 2. 受入環境



活動メニュー	対象施設	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和7年度の整備状況(単年度)	令和7年度末までの整備状況(累計)	令和8度の整備予定(単年度)	令和8年度末までの整備予定(累計)	令和9年度以降の整備予定(累計)
ルート起終点の交通拠点(ゲートウェイ)の整備	道の駅「るもい」	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
	道の駅「てしお」	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6

※黒太線囲みは、100%の箇所

【整備進捗率の推移】



＜凡例＞

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

・すべての項目で100%整備済みである

# オロロンライン・サイクルルート アクションプラン一覧

## 2. 受入環境

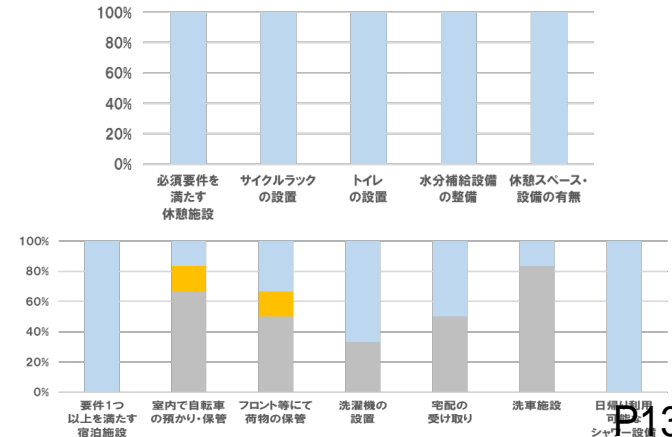


活動メニュー	実施内容	整備予定数	整備実績			整備予定			令和7年度時点整備率	令和8年度予定整備率
			令和7年度の整備状況(単年度)	令和7年度末までの整備状況(累計)	令和8年度の整備状況(単年度)	令和8年度末までの整備状況(累計)	令和9年度以降の整備状況(累計)			
休憩施設 (サイクルステーション)の整備	必須項目	休憩施設の設置間隔(目安:1か所/20km)(必須項目満足施設)	0	10 1箇所/14.5km	0	10 1箇所/14.5km	10	100.0%	100.0%	
		サイクルラックの設置	0	10	0	10	10	100.0%	100.0%	
		トイレの設置	0	10	0	10	10	100.0%	100.0%	
		水分補給設備の整備(自動販売機・飲料水の提供)	0	10	0	10	10	100.0%	100.0%	
		休憩スペース・設備の有無(屋根付きのテーブル・椅子等)	0	10	0	10	10	100.0%	100.0%	
	その他の項目	空気入れの貸出	0	10	0	10	10	100.0%	100.0%	
		必要な物品の販売(タイヤチューブ、パーツ、携行食等)	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	
		必要な情報の提供(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)	0	10	0	10	10	100.0%	100.0%	
		工具の貸出	0	9	0	9	9	90.0%	90.0%	
		サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	0	10	0	10	10	100.0%	100.0%	
WiFi	0	10	0	10	10	100.0%	100.0%			
宿泊施設の整備	実施内容	宿泊施設の設置間隔(目安:1か所/60km)(1項目以上満足施設)	0	6 1箇所/24.2km	0	6 1箇所/24.2km	6	100.0%	100.0%	
		室内(フロント、ロビー、客室等)で自転車の預かり・保管	1	2	0	2	2	33.3%	33.3%	
		フロント等にて荷物の保管	1	3	0	3	3	50.0%	50.0%	
		洗濯機の設置	0	4	0	4	4	66.7%	66.7%	
		宅配の受け取り	0	3	0	3	3	50.0%	50.0%	
		洗車施設	0	1	0	1	1	16.7%	16.7%	
		日帰り利用も可能なシャワー設備	0	6	0	6	6	100.0%	100.0%	

- <凡例>
- R6年度までに整備済み
  - R7年度に整備実施
  - R8年度整備予定
  - R9年度以降整備予定
  - 未定

活動メニュー	実施内容	整備進捗率		
		令和7年度実績(単年度)	令和8年度整備予定	令和9年度以降整備予定
サ ボ イ ト の 制 度	緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報等に関する情報提供	実施	継続	継続
	緊急通報が可能なように携帯電話のカバー面に全線が含まれている※含まれていない場合には一定間隔で緊急連絡が可能な公衆又は非常電話が存在する	不感地帯なし	不感地帯なし	不感地帯なし
	トラブル時の自転車メンテナンスおよび自転車搬送サービスの提供	実施	輸送効率化	輸送効率化
	上記サービスについて、サイクリストが緊急時に利用するために必要な情報提供	未	未	未

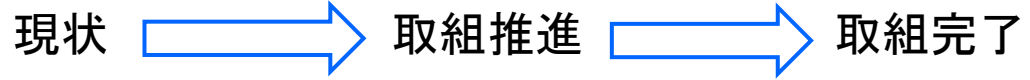
【整備進捗率の推移  
(上段:休憩施設、  
下段:宿泊施設)】



・休憩施設はすべての施設において必須要件を満たしており、整備率100%。設置間隔は14.5km/箇所。  
 ・宿泊施設についても、すべての施設において要件を1つ以上満たしている。設置間隔は24.2km/箇所。

# オロロンライン・サイクルルート アクションプラン一覧

## 3. 情報発信



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	実施の有無	取組推進予定	
			現時点 (令和7年度)	令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
コミュニケーション サイトの周知	コミュニケーションサイトをより多くのサイクリストに周知しルートの評価をして頂くために、ポスターやサイクリングマップ、各種イベントでのPRなどを積極的に行う	ポスター・サイクリングマップを活用したサイト周知	コミュニケーションサイト及びサイクルマップのQRコード記載ステッカー	継続	継続
		各種イベントでのサイトPR実施	無し	地域イベント・サイクルイベントでのPR	継続
ロゴマーク の活用	サイクルツーリズムの活動を実施するために必要な資金を得るために、ロゴを用いた商品を作成し、販売することができる	ロゴを用いた商品を作成・販売	無し	オロロンライン・サイクルルート連絡会議の中で検討	オロロンライン・サイクルルート連絡会議の中で検討
ルートマップ の作成	ルートの起終点の交通拠点(空港及び鉄道主要駅等)やサイクルステーション等で配布するサイクルマップは以下に準拠して作成する  ※マップ作成要項: ロゴマーク、地図、ルート図、高低差、施設情報(ビューポイント、トイレ、食事・休憩施設、宿泊施設、サポート施設等)を必ず記載することとする。その他の情報を記載することも可能	記載内容に沿ったマップ作成	サイクルマップの更新(R7. 3)	継続(更新)	継続(更新)
		マップの多言語化実施	無し	オロロンライン・サイクルルート連絡会議の中で検討	オロロンライン・サイクルルート連絡会議の中で検討
ルートのPR	各種フォーラムや全国的なイベント、配信サイトを通じたPRを行う	関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施	配信サイト・観光マップでのPR、サイクリスト向けサイト(TABIRIN)でのPR、サイクリスト応援カー出発式を開催および自転車お守りでのPR、超広域サイクルネットワークの構築に向けたJCTAサイクルガイド講習会を開催	ルートPRの継続 超広域サイクルネットワークの構築実現に向けた調整	ルートPRの継続 超広域サイクルネットワークの構築実現に向けた調整

※赤太線囲みは、R7年度に取組が進んだ項目(継続取組中を含む)

# オロロンライン・サイクルルート アクションプラン一覧

## 4. その他の取組



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	目標値	現時点(令和7年度) ※計画策定済み自治体数	取組推進予定	
					令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
へ活地の用方版推進自づ計転け画車	ルート及び取組を市町村の自転車活用推進計画に位置付け、継続的かつ主体的に質の高いサイクルツーリズム環境の提供に努める。	サイクルルート上に立地する自治体(通過自治体)において、地方版自転車活用推進計画を策定	ルート沿線地域における計画策定自治体数の目標値	計画策定済み自治体数	策定自治体数【累計】	策定自治体数【目標値】
				1	1	8
				進捗率	進捗率	進捗率
				13%	13%	100%



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	現時点(令和7年度)	取組推進予定	
				令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
取り組みの独自のルート	ルート独自の取組の実施有無 ※サイクルツーリズム推進やルートPP等の取組のうち、ルート独自(ルート協議会やルート沿線市町村等)で実施している取組があれば具体的に記載	オロロンライン・サイクルルート点検会	協議会による点検会を実施	継続	
		情報発信: QRコード入りステッカーの作成 (QRコードのリンク先は、オロロンルートマップ・サイクルルート北海道)	道の駅等に設置しているサイクルラックに貼付	継続	
		シーニックバイウェイ連携によるサイクリスト受入環境整備	サイクリスト応援カーの実施、お守りカードの配布	継続	
		サイクルイベントの開催(留萌市・増毛町・留萌振興局)	サイクルロゲイニング サイクリングツアー(増毛町) サイクル×キャンプ(留萌振興局)	継続(一部実施未定)	
		サイクリストウェルカムキャンペーン(留萌観光協会)	道の駅のもいでサイクリストに歓迎の意を表するためお菓子を無償提供し、同時にアンケート調査	継続	
		レンタサイクルWEB予約システム(留萌観光協会)	WEBで予約を出来るように予約システムを設計中	継続	

※赤太線囲みは、R7年度に取組が進んだ項目(継続取組中を含む)

令和8年度

# どうなん海道サイクルルート アクションプラン

---

令和8年2月27日

道南サイクルツーリズム推進協議会

# どうなん海道サイクルルート概要

## ○道南サイクルツーリズム推進協議会

- ・事務局 一般社団法人どうなん自転車倶楽部
- ・構成員 市町(2市12町)、観光協会、自転車関係団体、シーニックバイウェイルート民間会社、大学、振興局、開発局等(57団体)

## ルートの魅力

### ○キャッチフレーズ

津軽海峡・日本海・太平洋を8の字で結ぶ『歴史』と『風景』を楽しみながら巡るサイクルルート

### ○主な経由地

世界遺産:北海道・北東北縄文遺跡群「埴ノ島遺跡、大船遺跡」  
 日本遺産:歴史的建造物群を有する「いにしえ街道」  
 北海道遺産:五稜郭と箱館戦争の遺構、福山(松前)城と寺町、函館山と砲台跡、函館西部地区の街並み  
 自然公園:大沼国定公園、檜山道立自然公園、松前矢越道立自然公園、恵山道立自然公園  
 主な景勝地等:駒ヶ岳、さわらフラワーロード、活火山恵山、奥尻ブルーの海、滝瀬海岸(シラフ)、重内さくらロード、サラキ岬など

### ○その他

積上げてきた取組を継続し、道南一帯の地域の魅力を発信し、地域観光を進めて行く

## ゲートウェイ(ルートへの入口となる拠点施設)の考え方

ルートへの入口となるゲートウェイは、以下の機能を有した8か所を設置。

- ①北斗市観光交流センター(新函館北斗駅内)**  
機能:マップの配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、レンタサイクル
- ②津軽海峡フェリーターミナル**  
機能:トイレ、水分補給、休憩スペース、レンタサイクル
- ③青函フェリーターミナル**  
機能:トイレ、水分補給、休憩スペース
- ④函館観光案内所(函館駅内)**  
機能:トイレ、水分補給、休憩スペース、レンタサイクル
- ⑤函館空港**  
機能:サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース
- ⑥道の駅みそぎの郷きこない(木古内駅そば)**  
機能:マップの配布、サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース、レンタサイクル
- ⑦江差港フェリーターミナル**  
機能:トイレ、水分補給、休憩スペース
- ⑧奥尻港フェリーターミナル**  
機能:サイクルラック、トイレ、水分補給、休憩スペース



道の駅みそぎの郷きこない

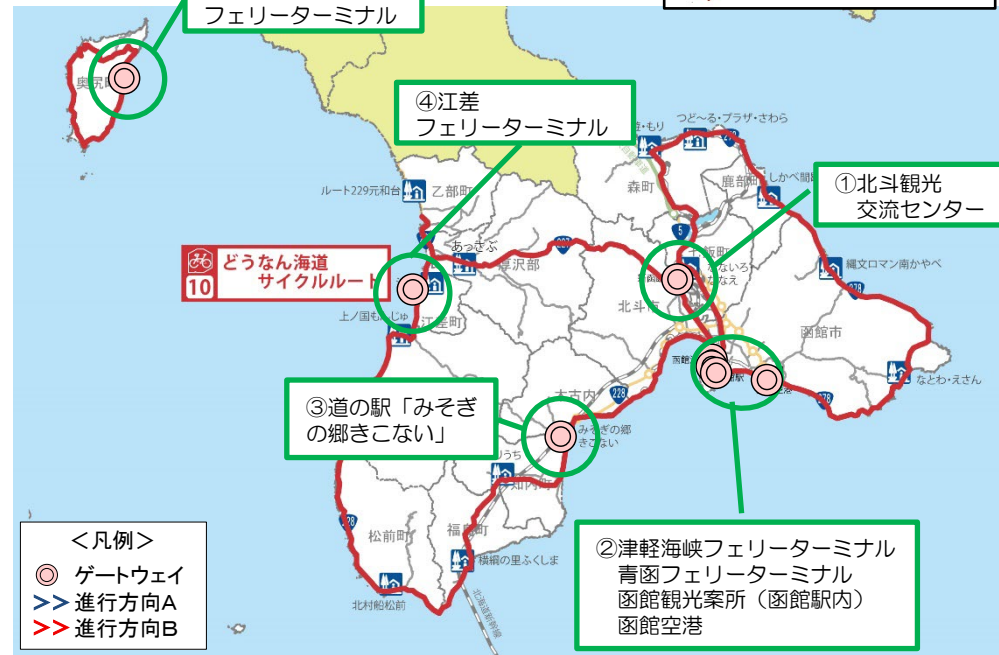
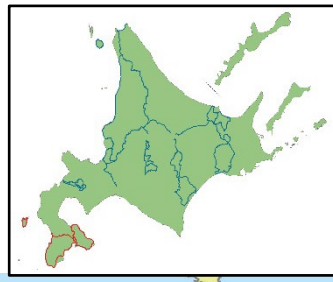


函館空港

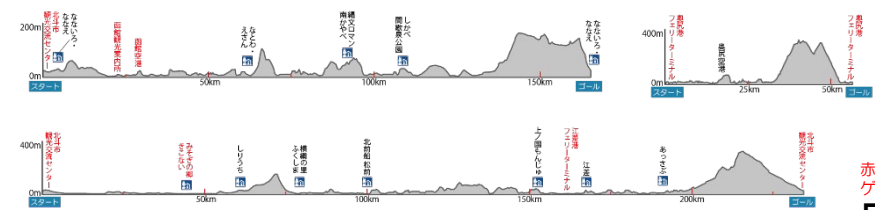
- ・全長約459km
- ・通過市町村:  
北斗市、七飯町、函館市、鹿部町、森町、木古内町、知内町、福島町、松前町、上ノ国町、江差町、乙部町、厚沢部町、奥尻町(全14市町村)

### 【事務局への修正依頼内容】

- ①北斗観光交流センター(新函館北斗駅内)
- ④江差港フェリーターミナル
- ⑤奥尻港フェリーターミナル



### 【標高図】



# どうなん海道サイクルルート 活動概要報告

## ルートが考えるターゲット

### ○ルートが考えるターゲットについて

- ・当ルートは、全長約「459km」のサイクルルートで、道南地域の「歴史」と「風景」が楽しめるルート。
- ・陸・海・空のゲートウェイを有することから、北海道の玄関口として、国内外のサイクリストが長期滞在で楽しめるルートとして提案していきたい。
- ・豪華客船が停泊することから海外の富裕層も対象と考えている。



西部ルート  
(上ノ国町)



東部ルート  
(函館市)



北海道の玄関口  
(新函館北斗駅周辺)

## 現在、力を入れている取り組みについて

### ○走行環境や受入環境、情報発信等で現在力を入れていること

- ・基幹ルートの走行環境整備。
- ・基幹ルートの休憩場所として、約「20km」間隔に「道の駅」・「海の駅」等があり、施設としての利活用と連携。
- ・地域の公共交通機関との連携や地域企業との連携。
- ・SNSやYouTubeの活用、HPを基に発信。
- ・ロゴマークやサイクルジャージの活用、PR。今後、インバウンド客向けのお土産の商品開発を検討。
- ・サイクリスト応援カーの整備。
- ・安全教育の実施。



サイクルラック製作  
ワークショップ



HPIによる情報発信



保育園での安全活動

## 将来(次年度以降)取り組んでいきたいことについて

### ○今後の活動予定や地域からの要望、要求など

- ・基幹ルートの走行環境整備。
- ・レンタサイクルの仕組みづくり、拠点づくりと整備。
- ・函館バスで制作したサイクルバスの認知度の向上と活用。
- ・エリアサイクルガイドの育成と普及、スキルアップ。
- ・サイクルルートの広報活動。
- ・安全教育の実施。



ルート案内  
(R278)



観光協会でのレンタサイクル  
(道の駅 みそぎの郷 きこない)



サイクルバスの活用  
(函館バス)

## 課題について

### ○現在、直面している課題について

- ・自転車利用者の安全性とマナーの向上。
- ・ツアー客・インバウンド客の受入体制とガイド支援・育成。
- ・受入環境・走行環境整備に対する協力体制の確保。

### ○将来、取り組みたい事項に関する課題について

- ・道南全域でのレンタサイクル導入・整備と仕組み、一帯でのサイクル観光の推進。
- ・来訪者や地域の方でも気軽に楽しめるサイクリングルートを目指した環境整備。



交通公園での安全教室



観光庁インバウンドサイクル  
ツアーへのガイド協力



サイクルガイド養成講座

# どうなん海道サイクルルート 基幹ルートの区間設定(ステージ)の検討状況

## 区間設定(ステージ)の検討状況について

### 【区間設定(ステージ)の検討状況】

7区間の起点終点間のアクセス方法を検討した。

### 【区間設定(ステージ)の考え方】

・どうなん海道サイクルルートは、津軽海峡・日本海・太平洋を8の字で結ぶ『歴史』と『風景』を楽しみながら巡るサイクルルートであり、地域の地形、歴史、風景を活かし、アクセス性を考慮した区間設定を行う。

### 【区間設定(ステージ)と、その特色について】

#### ステージ1 区間:新函館北斗駅～函館市

【特徴】赤松街道を楽しみながら、函館駅に至るルート。  
※交通量・大型車が多いことから走行に注意が必要  
【距離】22km 【難易度】初級者

#### ステージ2 区間:函館市～鹿部町

【特徴】太平洋を望む恵山の美しい景観と、縄文文化の史跡を立ち寄ることができるルート。  
【距離】87km 【難易度】上級者

#### ステージ3 区間:鹿部町～新函館北斗駅

【特徴】大沼国定公園のシンボル秀峰・駒ヶ岳を周遊するルート。  
【距離】60km 【難易度】中級者

#### ステージ4 区間:新函館北斗駅～木古内町

【特徴】田園風景を堪能しつつ、津軽海峡や函館山を一望することができるルート。  
【距離】45km 【難易度】中級者

#### ステージ5 区間:木古内町～上ノ国町

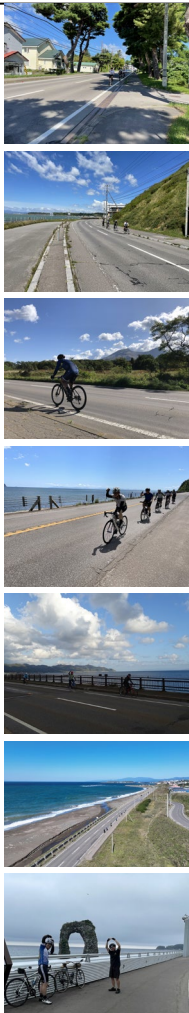
【特徴】歴史スポットに立ち寄りながら、津軽海峡や日本海の景色を眺めつつ走行できるルート。  
【距離】108km 【難易度】上級者

#### ステージ6 区間:上ノ国町～新函館北斗駅

【特徴】古代地層を巡り、檜山中山峠のヒルクライムを堪能できるルート。  
【距離】82km 【難易度】上級者

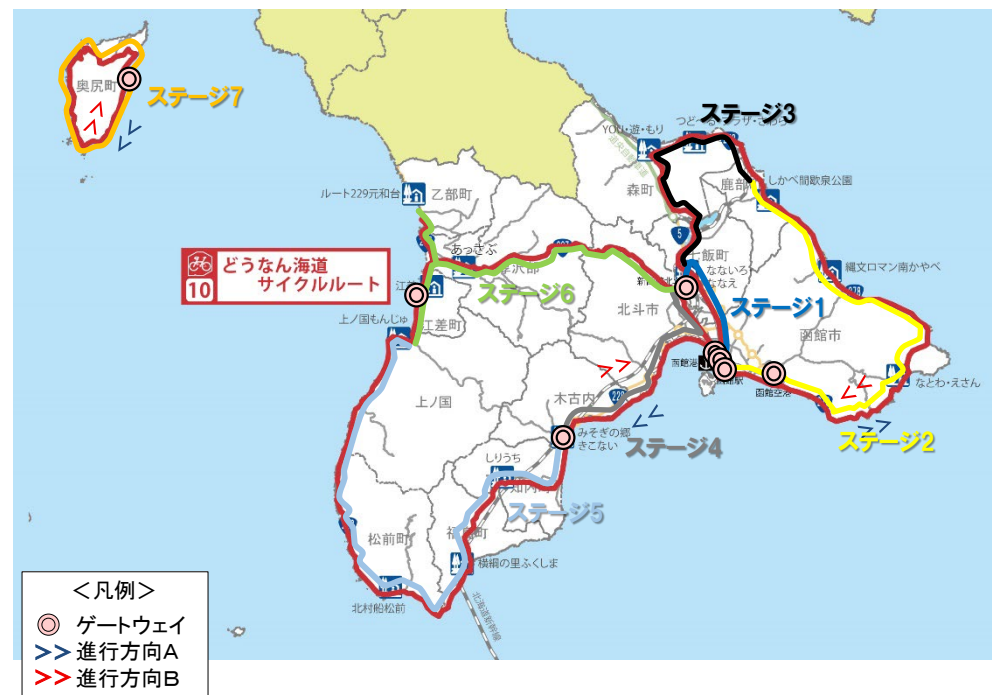
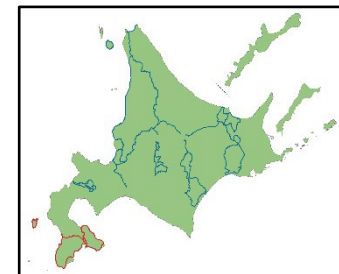
#### ステージ7 区間:奥尻島一周

【特徴】奥尻島を一周し、海岸線の絶景が楽しめるルート。  
【距離】57km 【難易度】上級者



### 【事務局への修正依頼内容】

- ① 北斗観光交流センター(新函館北斗駅内)
- ④ 江差港フェリーターミナル
- ⑤ 奥尻港フェリーターミナル



### 【検討状況】

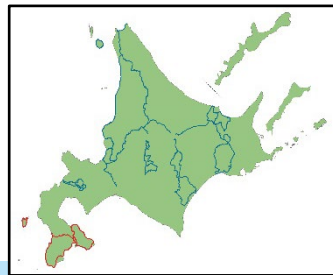
ステージ4の起終点間のアクセスについて、散走にて検証を行い、可能であることを確認した。

# どうなん海道サイクルルート（走行環境：ルート案内）

○令和9年(2027年) 3月までに実施する取組内容

	R7年度末_整備済		うちR7年度中_整備		R8年度末_整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
交差点部	119	59%	0	0%	119	59%	202
単路部5km間隔	92	62%	61	41%	122	82%	148

■ 進捗した取組   
 ■ 進捗が遅れている取組   
 ■ 特に力を入れる取組



## ●案内看板設置状況(交差点部)



予告案内用路面表示

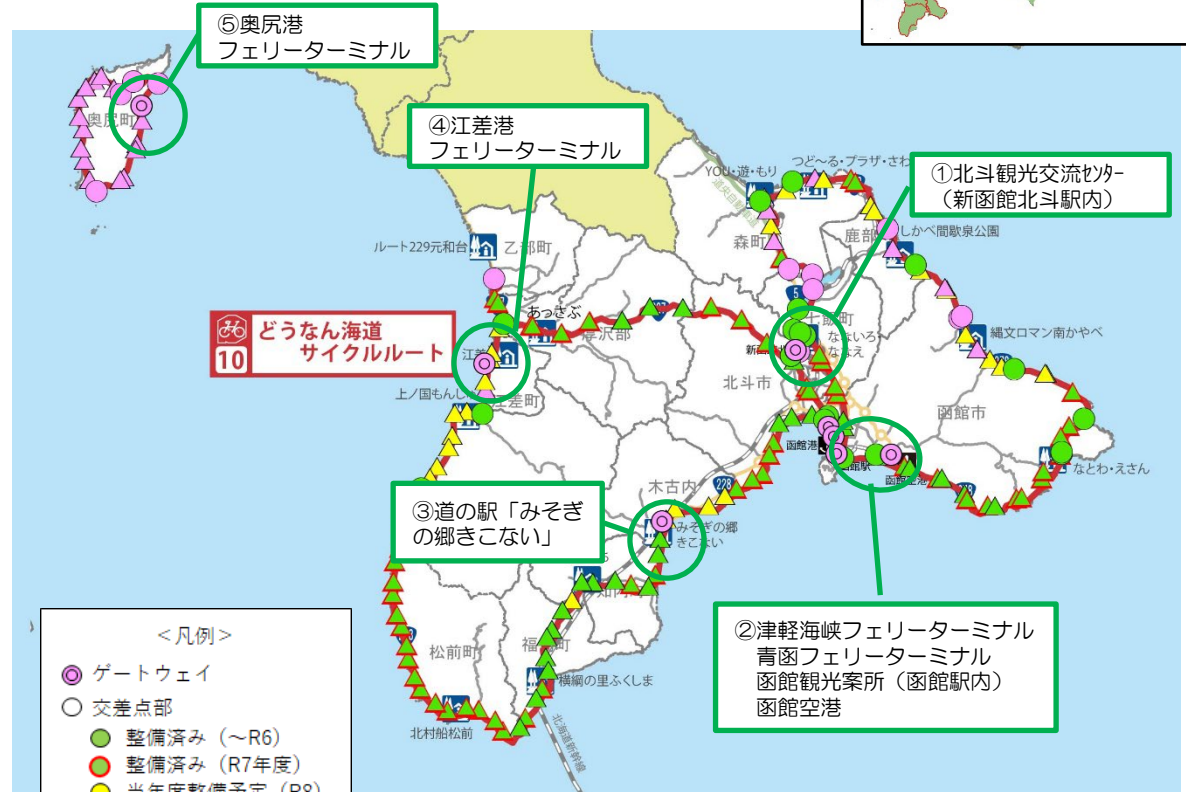


分岐案内看板

## ●案内看板設置状況(単路部)



単路部(5km間隔)設置箇所



- <凡例>
- ゲートウェイ
  - 交差点部
  - 整備済み (~R6)
  - 整備済み (R7年度)
  - 当年度整備予定 (R8)
  - 次年度以降 (R9~)
  - △ 単路部
  - ▲ 整備済み (~R6)
  - ▲ 整備済み (R7年度)
  - ▲ 当年度整備予定 (R8)
  - ▲ 次年度以降 (R9~)

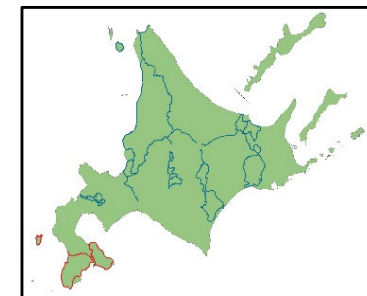
※奥尻町は整備検討中

# どうなん海道サイクルルート（走行環境：安全性・注意喚起）

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

	R7年度末 整備済		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備済		整備 必要数
	個所数	整備率	個所数	整備率	個所数	整備率	
【矢羽根】 主要交差点部	25	44%	7	12%	37	65%	57
【矢羽根】 急カーブ手前	112	47%	64	27%	166	69%	240
【矢羽根】 トンネル手前	35	65%	16	30%	45	83%	54
【注意喚起看板】 トンネル手前	2	50%	2	50%	2	50%	4

■ 進捗した取組   
 ■ 進捗が遅れている取組   
 ■ 特に力を入れる取組



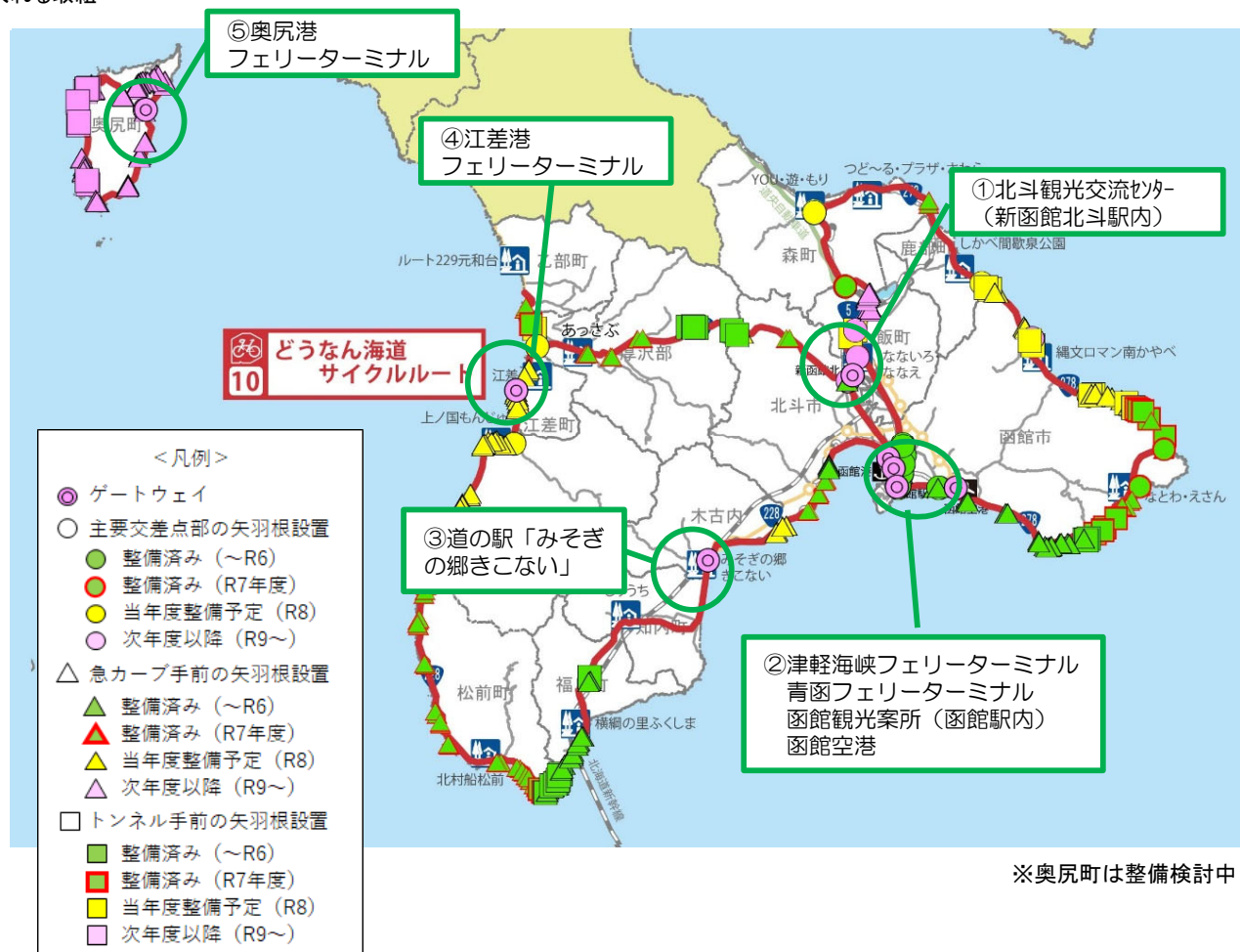
## ●主要交差点部の路面表示(国道228号)



## ●急カーブ前の路面表示(国道228号)



## ●トンネル手前の路面表示(国道227号・228号)

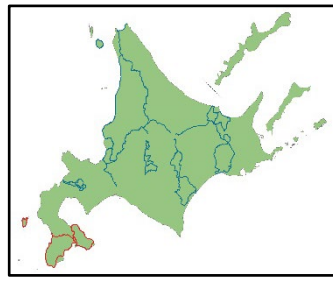


# どうなん海道サイクルルート（受入環境）

○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

・ゲートウェイ7箇所（必須項目6件）

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
北斗市観光交流センター(新函館北斗駅内)	6	100%	0	0%	6	100%	6
津軽海峡フェリーターミナル	3	50%	0	0%	3	50%	6
青函フェリーターミナル	3	50%	0	0%	3	50%	6
函館観光案内所(函館駅内)	5	83%	0	0%	5	83%	6
函館空港	5	83%	0	0%	5	83%	6
道の駅「みそぎの郷きこない」(木古内駅そば)	6	100%	0	0%	6	100%	6
江差港フェリーターミナル	3	50%	0	0%	3	50%	6
奥尻港フェリーターミナル	4	67%	0	0%	4	67%	6



・休憩施設(目安20km/個所)、宿泊施設(目安60km/個所)

	R7年度末 整備累計			うちR7年度中 整備			R8年度末 整備累計			整備 予定数
	個所数	整備率	km/箇所	個所数	整備率	個所数	整備率	km/箇所		
休憩施設	32	27%	14.3	2	2%	32	27%	14.3	118	
宿泊施設	28	100%	16.4	0	0%	28	100%	16.4	28	

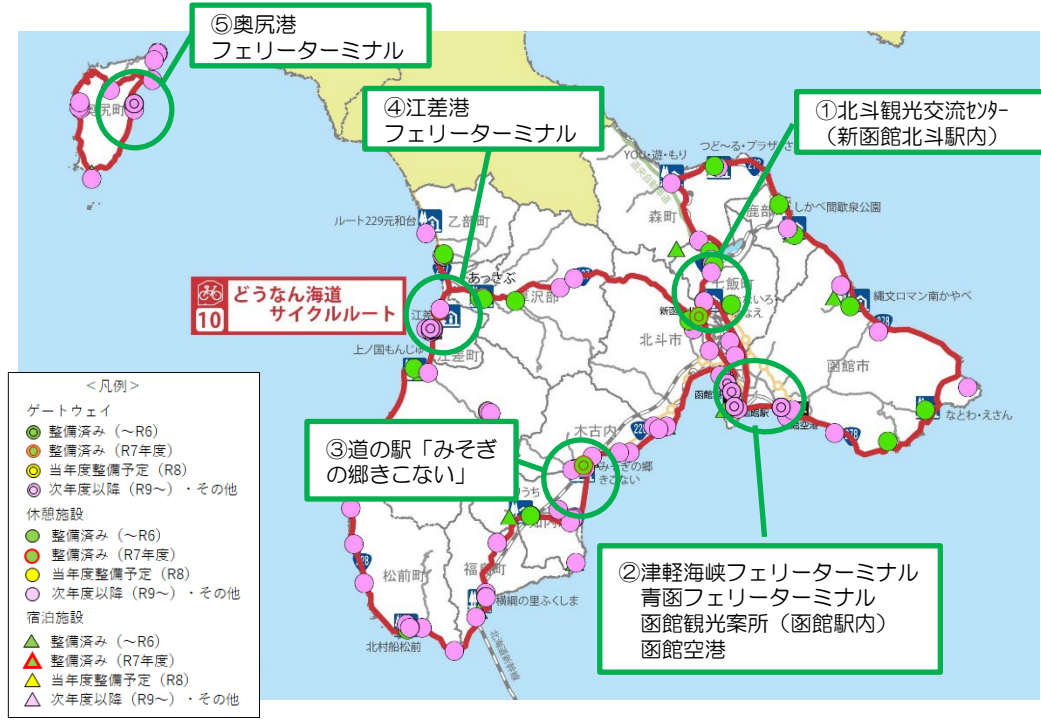
R7年度末のアクションプランにおける整備予定数  
 休憩施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=32/118、設置間隔は14.3km/箇所  
 宿泊施設: R7年度末時点 整備済み/整備予定数=28/28、設置間隔は16.4km

※休憩施設(必須整備済み)間最大距離 52.6km、休憩施設(すべて)間最大距離27.7 km  
 ※宿泊施設(1項目以上整備)間最大距離 76.5km

・緊急時のサポート体制(必須4項目)

	R7年度末 整備累計		うちR7年度中 整備		R8年度末 整備累計		必須要件 件数
	要件数	整備率	要件数	整備率	要件数	整備率	
緊急サポート	1	25%	1	25%	4	100%	4

     進捗した取組   
      進捗が遅れている取組   
      特に力を入れる取組



- <凡例>
- ゲートウェイ  
 ● 整備済み (~R6)  
 ● 整備済み (R7年度)  
 ● 当年度整備予定 (R8)  
 ● 次年度以降 (R9~) ・その他
- 休憩施設  
 ● 整備済み (~R6)  
 ● 整備済み (R7年度)  
 ● 当年度整備予定 (R8)  
 ● 次年度以降 (R9~) ・その他
- 宿泊施設  
 ▲ 整備済み (~R6)  
 ▲ 整備済み (R7年度)  
 ▲ 当年度整備予定 (R8)  
 ▲ 次年度以降 (R9~) ・その他

## ●ゲートウェイ

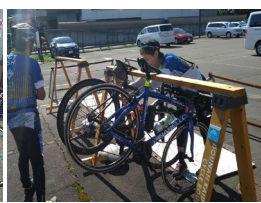
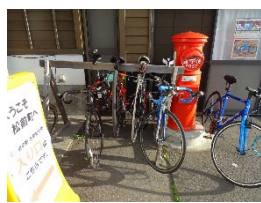


北斗市観光交流センター (サイクルラック)

函館空港 (サイクルラック)

道の駅みそぎの郷きこない (レンタサイクル)

## ●休憩施設



道の駅しかべ間歌泉公園

道の駅北前船松前

道の駅横網の里ふくしま

木古内町郷土資料館いかりん館

# どうなん海道サイクルルート（その他の受入環境）

## ○令和9年(2027年) 3月までに実施する取組内容

- ・ルート上の迂回を図るための代替交通手段/自転車回送サービス
- ・サイクルバスを活用するためのツアーやPRの実施、サイクルトレインの試行による導入方法を検討予定
- ・ガイドツアーの実施
- ・ツアーガイド講習の継続実施、英語対応・地域の魅力の知識を向上予定
- ・レンタサイクルの状況
- ・スポーツサイクル(電動アシスト自転車を含む)のレンタサイクル導入地域を拡大予定
- ・イベントの開催
- ・サイクルツアー・散走の継続開催、イベントPRを予定
- ・修理サービス
- ・自転車修理サービス可能自転車店の継続展開を予定
- ・トラブル時の自転車配送サービス
- ・サイクリスト応援カーの継続展開を予定

## ●イベントの開催(散走)

どうなん海道サイクルルート 散走3  
 【散走3】  
 ルートステージ4北斗・木古内の実走  
 現在、どうなん海道サイクルルートはアツのステージに区分されています。そのステージを実走し、ルートステージの磨き上げをしていきますので、ご参加よろしくお願いたします。



世界遺産と食を楽しむ散走ルート(鹿部町長参加)

どうなん海道サイクルルート  
 【散走3】  
 ルートステージ4北斗・木古内の実走  
 日 程：2025年7月12日(土) 定員12名  
 【どうなん自転車倶楽部関係者のみの募集】  
 集合：JR五稜駅 8:30 出発  
 参加費：1000円(軽食代1500程度)・復讐鉄道代(1080)別  
 日 切：7月9日(水)まで



区間ステージ4実走検証

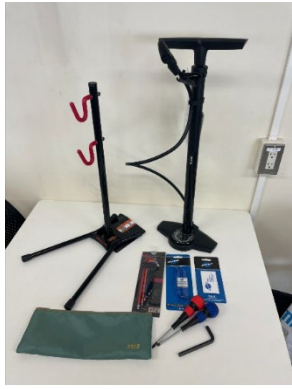
## ●サイクリストの移動のサポート



サイクルバスとサイクルトレイン

## ●修理サービス(サイクリスト応援カー)

サイクリスト・応援カーが  
 どうなん海道を走る  
 サイクリストを応援します!  
 実施期間：令和7年4月25日～10月  
 サイクリストの方がのトラブルに「サイクリスト・応援カー」が工具等を無料貸出します!



サイクリスト応援カー



## ●レンタサイクル(木古内町観光協会・北斗市観光協会等)

道の駅みそぎの郷きこない

北斗市観光協会

# どうなん海道サイクルルート（情報発信）

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

- ・コミュニケーションサイトの周知  
ルートマップの休憩施設への配布、アイアンマンジャパンみなみ北海道大会でのパネル・ポスター・チラシ展示、ルートマップの配布によるPRを実施予定。
- ・ロゴマークの活用  
南北海道らしいロゴ入りグッズの検討・製作。
- ・ルートマップの作成  
統一マップマニュアルを踏まえたマップの時点更新。
- ・ルートのPR  
イベント・シンポジウム等でPRを実施するとともに協議会HP・Facebook等による情報発信、PR動画の配信。

## ●イベントでのルートのPR活動



アイアンマンジャパンみなみ北海道大会関連イベントでのPR



カルチャーナイトでのPR

## ●施設へのサイクリングマップ・チラシ配布



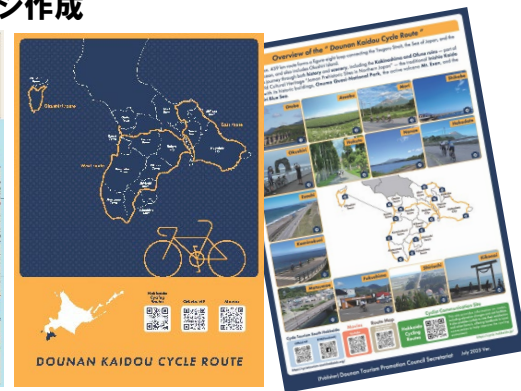
チラシ・ポスターによるルートのPR



## ●ルートマップの更新と英語版作成・チラシ作成



「どうなん海道サイクルルート」統一マップ(英語版)



2025年度版チラシ(日本語版・英語版)

## ●各自治体・団体によるルート紹介



木古内町観光協会(Xとfacebookにて掲載)



福島町(HPIにて掲載)

## ●広報動画作成



どうなん海道サイクルルート広報動画



松前町

# どうなん海道サイクルルート（その他の取組）

## ○令和9年(2027年)3月までに実施する取組内容

・地方版自転車活用推進計画への位置づけ

関連市町村:14自治体:現時点0%

⇒ 次年度以降 14自治体:100%

・ルート独自の取り組み

○チャリ旅みなみ北海道サイクルツアーの継続実施、イベントの周知・PR

○散走の開催と散走を活用した地域資源発掘の継続実施

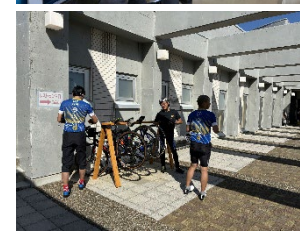
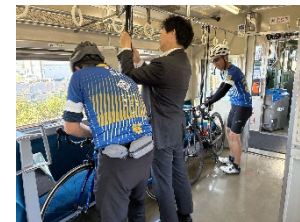
○サイクルガイド育成講座の継続実施

○ヘルメット着用等をはじめとした基本的な安全走行対策の講習会の継続実施

○サイクルツーリズムの地域への浸透を目的とした企業と連携した商品開発の実施

○地域イベントへの協力

## ●ツアーの開催



松前・江差歴史探訪サイクルツアー

## ●安全講習



交通公園での安全教室



保育園での安全教室

## ●サイクルラック製作ワークショップ



サイクルラック製作

## ●ステッカー作成、登録休憩施設への配布



休憩施設を表わすステッカー



## ●サイクルガイド育成講座



ガイド強化の勉強会の実施

## ●商品開発(企業とのコラボ商品開発)



企業と連携し商品開発した羊羹

# どうなん海道サイクルルート（その他の取組）

## ●地域イベントへの協力



アイアンマンジャパンみなみ北海道大会でのサポート(ランコースの先導)



JTBアドベンチャートラベルでのガイド協力



函館マラソンでのサポート(メディカルバイク隊、ラン先導隊、写真撮影隊、医療救護)



北斗市サイクルツアーでのガイド協力

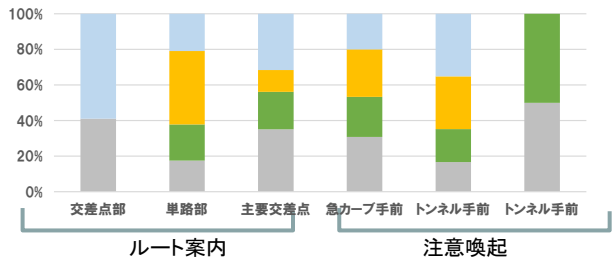
# どうなん海道サイクルルート アクションプラン一覧

## 1. 走行環境



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目		取組実績		取組推進予定			
				令和7年度の整備数量 (単年度)	令和7年度末までの整備数量 (累計)	令和8年度の整備予定数量 (単年度)	令和8年度末までの整備予定数量 (累計)	令和9年度以降の整備予定数量 (累計)	
① ルート案内	ルートが右左折で分岐する交差点で「予告」「分岐」「確認」の案内看板シールを双方に設置する <small>※単路部は5km間隔で双方に案内を設置。設置にあたっては、道路附属物等の支柱への「案内看板シール」を基本としつつ、適切な支柱が無い場合には「案内用の路面表示」によりルート案内を設置する</small>	案内看板シール設置【交差点部】	202 (必要数)	設置数 整備率	0 0%	119 59%	0 0%	119 59%	119 59%
		案内看板シール設置【単路部、5km間隔】	148 (必要数)	設置数 整備率	61 41%	92 62%	30 20%	122 82%	122 82%
		路面表示(矢羽根)設置【主要交差点部】	57 (必要数)	設置数 整備率	7 12%	25 44%	12 21%	37 65%	37 65%
		路面表示(矢羽根)設置【急カーブ手前】	240 (必要数)	設置数 整備率	64 27%	112 47%	54 23%	166 69%	166 69%
② 走行環境の安全性・注意喚起	国道×道道以上の交差点分岐後に10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	54 (必要数)	設置数 整備率	16 30%	35 65%	10 19%	45 83%	45 83%
		注意喚起看板設置【トンネル手前】	4 (必要数)	設置数 整備率	2 50%	2 50%	2 50%	2 50%	2 50%

【整備進捗率の推移】



<凡例>

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

※赤太線囲みは、R7年度に整備が進んだ項目

・R5年度末～にモデルルートとして活動開始

# どうなん海道サイクルルート アクションプラン一覧

## 2. 受入環境

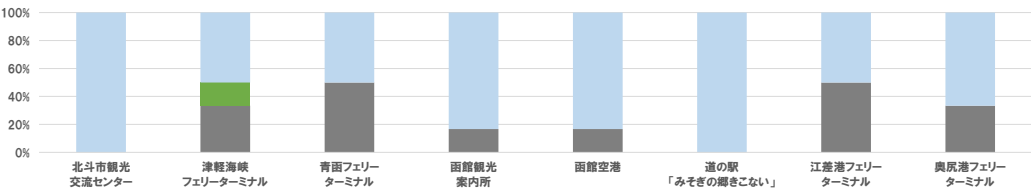
現状 → 取組推進 → 取組完了

現状 → 取組推進 → 取組完了

活動メニュー	対象施設 構成1-1の 名称と整備	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和7年度 の整備状況 (単年度)	令和7年度末 までの整備状況 (累計)	令和8年度 の整備予定 (単年度)	令和8年度 までの整備 予定(累計)	令和9年度以降の整備 予定(累計)
ルート起終点の交通拠点 (ゲートウェイ)の整備	北斗市観光 交流センター (駅南側)	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	6/6	0/6	6/6	6/6
	津軽海峡 フェリーターミナル	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	-
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	-	-	-	-
		サイクルラック	-	-	-	-	-
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)		-	○	-	○	○	
		0/6	3/6	0/6	3/6	4/6	
青函フェリー ターミナル	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	-	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	-	-	-	-	
	サイクルラック	-	-	-	-	-	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
	休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○	
		0/6	3/6	0/6	3/6	3/6	
函館観光 案内所	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○	
	サイクルラック	-	-	-	-	-	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
	休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○	
		0/6	6/6	0/6	6/6	6/6	

活動メニュー	対象施設 構成1-1の 名称と整備	実施内容	整備実績		整備予定		
			令和7年度 の整備状況 (単年度)	令和7年度末 までの整備状況 (累計)	令和8年度 の整備予定 (単年度)	令和8年度 までの整備 予定(累計)	令和9年度以降の整備 予定(累計)
ルート起終点の交通拠点 (ゲートウェイ)の整備	函館空港	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	-
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
		休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○
			0/6	5/6	0/6	5/6	5/6
	「みそぎの郷 こない」 -木古内駅	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	○	-	○	○
		必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	○	-	○	○
		サイクルラック	-	○	-	○	○
		トイレの設置	-	○	-	○	○
		水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○
休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)		-	○	-	○	○	
		0/6	6/6	0/6	6/6	6/6	
江差港フェリー ターミナル	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	-	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	-	-	-	-	
	サイクルラック	-	-	-	-	-	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
	休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○	
		0/6	3/6	0/6	3/6	3/6	
奥尻港フェリー ターミナル	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	-	-	-	-	-	
	必要な情報(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)の提供	-	-	-	-	-	
	サイクルラック	-	○	-	○	○	
	トイレの設置	-	○	-	○	○	
	水分補給(自動販売機・飲料水の提供)	-	○	-	○	○	
	休憩スペース・設備(屋根付きのテーブル・椅子等)	-	○	-	○	○	
		0/6	4/6	0/6	4/6	4/6	

【整備進捗率の推移】



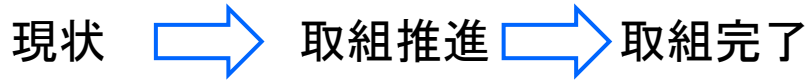
<凡例> ※黒太線囲みは、100%の項目

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

・R5年度末～にモデルルートとして活動開始

# どうなん海道サイクルルート アクションプラン一覽

## 2. 受入環境



活動メニュー	実施内容	整備予定数	整備実績		整備予定			令和7年度時点整備率	令和8年度予定整備率
			令和7年度の整備状況(単年度)	令和7年度末までの整備状況(累計)	令和8年度の整備状況(単年度)	令和8年度末までの整備状況(累計)	令和9年度以降の整備状況(累計)		
必須項目 (サイクルステーション)の整備	休憩施設の設置間隔(目安:1か所/20km)(必須項目満足施設)	118	2	32 1箇所/14.3km	0	32 1箇所/14.3km	32	27.1%	27.1%
	サイクルラックの設置	118	23	55	0	55	55	46.6%	46.6%
	トイレの設置	118	0	107	1	108	108	90.7%	91.5%
	水分補給設備の整備(自動販売機・飲料水の提供)	118	0	98	0	98	98	83.1%	83.1%
	休憩スペース、設備の有無(屋根付きのテーブル・椅子等)	118	0	69	1	70	70	58.5%	59.3%
	空気入れの貸出	118	0	25	0	25	25	21.2%	21.2%
	必要な物品の販売(タイヤチューブ、パーツ、携行食等)	118	0	5	0	5	6	4.2%	4.2%
	必要な情報の提供(サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)	118	0	53	2	55	55	44.9%	46.6%
	工具の貸出	118	0	15	0	15	15	12.7%	12.7%
	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	118	0	45	2	47	47	38.1%	39.8%
WiFi	118	0	46	0	46	46	39.0%	39.0%	
実施内容 宿泊施設	宿泊施設の設置間隔(目安:1か所/60km)(1項目以上満足施設)	28	0	28 1箇所/16.4km	0	28 1箇所/16.4km	28	100.0%	100.0%
	室内(フロント、ロビー、客室等)で自転車の預かり・保管	28	0	27	0	27	27	96.4%	96.4%
	フロント等にて荷物の保管	28	0	28	0	28	28	100.0%	100.0%
	洗濯機の設置	28	0	23	0	23	23	82.1%	82.1%
	宅配の受け取り	28	0	26	0	26	26	92.9%	92.9%
	洗車施設	28	0	21	0	21	21	75.0%	75.0%
	日帰り利用可能なシャワー設備	28	0	12	0	12	12	42.9%	42.9%

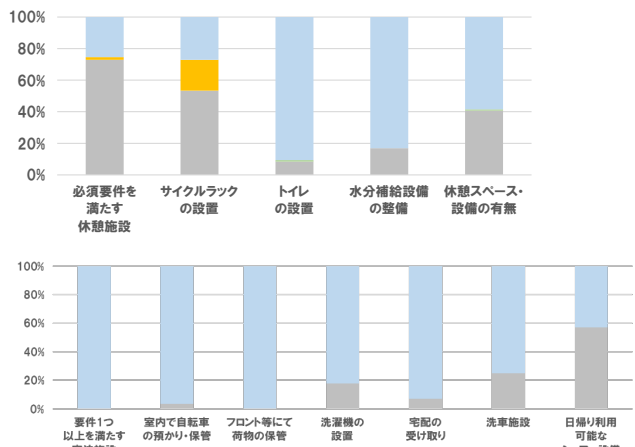
※赤太線囲みは、R7年度に整備が進んだ項目

<凡例>

- R6年度までに整備済み
- R7年度に整備実施
- R8年度整備予定
- R9年度以降整備予定
- 未定

活動メニュー	実施内容	整備進捗率		
		令和7年度までの備状況	令和8年度整備予定	令和9年度以降整備予定
サ ポ ー ト 時 の 緊 急 時 の 体 制	緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報等に関する情報提供	実施	継続	継続
	緊急通報が可能なように携帯電話のカバー圏に全線が含まれている※含まれていない場合には一定間隔で緊急連絡が可能な公衆又は非常電話が存在する	未	実施予定	実施予定
	トラブル時の自転車メンテナンスおよび自転車搬送サービスの提供	実施	継続	継続
	上記サービスについて、サイクリストが緊急時に利用するために必要な情報提供	実施	継続	継続

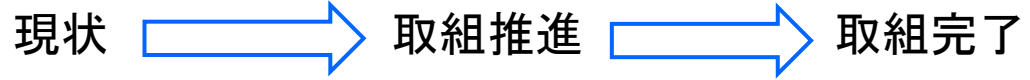
【整備進捗率の推移(上段:休憩施設、下段:宿泊施設)】



・R7年度は必須項目で整備が進捗。  
 ・サポートカーも継続して実施。

# どうなん海道サイクルルート アクションプラン一覧

## 3. 情報発信



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	実施の有無	取組推進予定	
			現時点 (令和7年度)	令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
コミュニティの周知	コミュニケーションサイトをより多くのサイクリストに周知しルートの評価をして頂くために、ポスターやサイクリングマップ、各種イベントでのPRなどを積極的に行う	ポスター・サイクリングマップを活用したサイト周知	ルートマップの休憩施設への配布 アイアンマンジャパンみなみ北海道大会・はこだてカルチャーナイトでのパネル・ポスター・チラシ展示、ルートマップの配布によるPR	ルートマップの休憩施設への配布 アイアンマンジャパンみなみ北海道大会・はこだてカルチャーナイトでのパネル・ポスター・チラシ展示、ルートマップの配布によるPR	ポスターやルートマップの更新とPR実施
		各種イベントでのサイトPR実施	アイアンマンジャパンみなみ北海道大会・はこだてカルチャーナイトでのパネル・ポスター・チラシ展示、ルートマップの配布によるPR	アイアンマンジャパンみなみ北海道大会・はこだてカルチャーナイトでのパネル・ポスター・チラシ展示、ルートマップの配布によるPR	各種イベントでのサイトPR実施
ロゴの活用	サイクルツーリズムの活動を実施するために必要な資金を得るために、ロゴを用いた商品を作成し、販売することができる	ロゴを用いた商品を作成・販売	2018年ロゴ製作。「チャリ旅みなみ北海道」としてチームウェアやノベルティTシャツ2種類を作成。 2024年トートバッグを作成。	南北海道らしいロゴ入りグッズを製作し、活動資金とする。	南北海道らしいロゴ入りグッズを製作し、活動資金とする。
ルートマップの作成	ルートの起終点の交通拠点(空港及び鉄道主要駅等)やサイクルステーション等で配布するサイクルマップは以下に準拠して作成する  ※マップ作成要項: ロゴマーク、地図、ルート図、高低差、施設情報(ビューポイント、トイレ、食事・休憩施設、宿泊施設、サポート施設等)を必ず記載することとする。その他の情報を記載することも可能	記載内容に沿ったマップ作成	2025.4版のルートマップを作成	ルートマップの更新	ルートマップの更新
		マップの多言語化実施	2025.4版のルートマップ(英語版)を作成	ルートマップの更新	ルートマップの更新
ルートのPR	各種フォーラムや全国的なイベント、配信サイトを通じたPRを行う	関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施	アイアンマンジャパンみなみ北海道大会・はこだてカルチャーナイトでのパネル・ポスター・チラシ展示 協議会・自治体・観光協会HP・FacebookでのルートPR PR動画の作成・PR	アイアンマンジャパンみなみ北海道大会・はこだてカルチャーナイトでのパネル・ポスター・チラシ展示 協議会・自治体・観光協会HP・FacebookでのルートPR PR動画の作成・PR	継続したPR活動

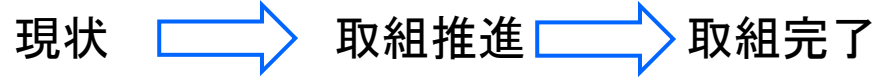
# どうなん海道サイクルルート アクションプラン一覧

## 4. その他の取組



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	目標値	現時点(令和7年度) ※計画策定済み自治体数	取組推進予定	
					令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
へ活 地 の用方 位置進 自づ計 転け画車	ルート及び取組を市町村の自転車活用推進計画に位置付け、継続的かつ主体的に質の高いサイクルツーリズム環境の提供に努める。	サイクルルート上に立地する自治体(通過自治体)において、地方版自転車活用推進計画を策定	ルート沿線地域における計画策定自治体数の目標値	計画策定済み自治体数	策定自治体数【累計】	策定自治体数【目標値】
				0	0	14
				進捗率	進捗率	進捗率
				0%	0%	100%

※黒太線囲みは、100%



活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	現時点 (令和7年度)	取組推進予定	
				令和8年度の予定	令和9年度以降の予定
取 独 組 自 み の ル ー ト	ルート独自の取組の実施有無 ※サイクルツーリズム推進やルートPR等の取組のうち、ルート独自(ルート協議会やルート沿線市町村等)で実施している取組があれば具体的に記載		チャリ旅みなみ北海道サイクルツアーの継続実施、イベントの周知・PR	チャリ旅みなみ北海道サイクルツアーの実施、イベントの周知・PR	チャリ旅みなみ北海道サイクルツアーの継続実施、イベントの周知・PR
			散走の開催と散走を活用した地域資源発掘の継続実施	散走の開催と散走を活用した地域資源発掘の実施	散走の開催と散走を活用した地域資源発掘の継続実施
			サイクルガイド育成講座の継続実施	サイクルガイド育成講座の実施	サイクルガイド育成講座の継続実施
			保育園・交通公園での安全教室の開催	安全走行対策の講習会の実施	ヘルメット着用等をはじめとした基本的な安全走行対策の講習会の継続実施
			サイクルツーリズムの地域への浸透を目的とした企業と連携した商品開発の実施	サイクルツーリズムの地域への浸透を目的とした企業と連携した商品開発の実施	サイクルツーリズムの地域への浸透を目的とした企業と連携した商品開発の実施
			休憩施設を表すステッカーの作成	ステッカーの設置	ステッカーの設置